



## 生存のすべてを託す、一球のシュートもある。

スポーツマンたちは激しい練習に耐える。それは満足のいくプレーを行うためである。

自らが描いたイメージを、自らの肉体によって実現することが、  
彼らの目標であり、彼らのよろこびでもある。

それが無為な行為だとしたら、ロマンと呼んでいいかも知れない。

それこそが、スポーツマンたちの生活そのものであるから。

「アディダス」ハンドボールウェアは、最新の機能で彼らのロマンに応えます。

adidas® 

# ロサンゼルス・オリンピックピックを終えて

(財)日本ハンドボール協会

専務理事 大野 金一

第23回オリンピックは、アメリカ合衆

国第二の都市ロサンゼルスで開催された。今大会は、初めて民間の組織委員会によって運営された。既存の施設を使つたために、ハンドボールに限つていえば、会場が市の中心部(選手村)から50kmも離れ、体育館も観客の収容人員が四千で、また、床の上に張つたタラフレックスが滑り易い、という施設面での不備が指摘されようが、練習場の計画や競技の運営については、周到な計画に基づいて運営されていた。

気候は、日差しは強烈だが湿度が低いので、日陰や館内は涼しい。夜は冷え込んで寝苦しいことはない。心配された交通渋滞については、大競技場の集まつてゐる南カリフォルニア大学(選手村)周辺以外は車の流れはよかつた。フリーウエイもほとんど渋滞がなかつた。

さて、日本のハンドボールチームは、力の限りを尽して闘つたが、10位に甘ん



じた。激しい肉弾戦に力も消耗してしまつたという感じである。背が高く、重量もあるヨーロッパ勢の猛攻を防御するには、かなり激しいディフェンスを要求されるうえ、小突かれ、もみ合ううちに、徐々にボディブローの効果が出てきて体力を消耗してしまふ。これが攻撃に影響して得点力を激減させる。

主力選手の半数がモスクワ・オリンピックの代表選手に選ばれており、体力的にはピークを越えて既に限界に来ていた象徴的に言えば、総合的に見て浦生選手に匹敵する選手が未だに出ていないことに表われているように、選手の層が非常に薄いことに問題がある。

## 高校生の強化が急務

ヨーロッパ勢は、背丈、体重、パワーがあり、そのうえ動きも鋭い。これに對抗するには、これを上回るスピードとパワー、とくに瞬発的なそれが必要である。そのためには、体力の最盛期である20、25歳の年齢層で花を咲かせなければならぬ。

他方、ハンドボール競技に要求される経験を積むためには、遅くとも高校時代から、基本体力の養成を含めた、一貫した特別の強化訓練が必要になつてくる。

先日NHKテレビで放映されたように、

中国では、全国の小学生からピックアツフされた素質のある生徒を業余学校という特殊な学校に入れて、そこで一貫した特別強化訓練を施している。体操やバレエの世界制覇はその当然の結果である。韓国でも、特定の高校に優秀選手を集めていると聞く。

学生、生徒は、常時一カ所で強化合宿もすることは不可能なので、中国や韓国のような方法でなければ世界制覇は不可能とも言える。

日本でも、そのような方法が絶対不可能とは言えないが、非常に難しい。せめて、全国に数カ所の拠点校を設けて、その指導者をナショナルチームのコーチに依頼し、特定の期間その地方の有力選手も集めて、共通の一貫した指導体系のもとに、特別強化訓練をすることが最低限必要になつてくる。昨年度から始めた高校生の強化合宿をもっと徹底する必要性を痛感した。

## 小学生対策も重要

世界に勝つためには、やはり素質がなければならぬ。それを得るためには、小学生の頃から発掘して育てなければならぬ。また、小さい時からハンドボールの面白さを知らせてハンドボールに誘引する必要がある。来年度の小学生全国

大会は是非実現しなければならぬし、小学生の指導者対策も並行して推進となければならぬ。

今回のオリンピックは、結果だけを見れば、従来のオリンピックや世界選手権大会と同様に、各大陸代表が下位にへばりつくというハターンに終つたが、一時は日本を超えた中国、韓国をアジア予選で破つてロサンゼルス・オリンピックに出場しただけに、報道機関も大きな関心を持ち、ハンドボールファンも大きな期待をお寄せいただいたと思う。テレビにはもう一つピックとしまらないように映つたかも知れないが、選手諸君は最後の力をふりしぼつて闘つた。市原監督、野田コーチも、予選の最終戦まで片目が開かずによく眠れなかつたのではないかと思う。アジア予選や本番の前に、いろいろな方々のご協力や励しをいただいた。今後更なるご励しをお願いしたい。

今回皆さんのご期待に応えられなかつたのは、一にも二にも、前述のような底辺の普及も含めて、長期的な強化計画が立ち遅れたことに原因があると思う。責任を転嫁し合つたり、また逆に、お互いをかばい合つていては進歩はあり得ない。冷徹な現実を見究めたくて、実行に移していくことそれわれわれの責務である。引き続き、皆さんのご指導と叱正をお願いする次第である。

# ロサンゼルス・オリンピックを終わって

日本選手団団長

渡辺慶寿

## あらゆる重圧を越えて善戦した すでにソウルへの道をスタートした

### 感激したアメリカの奉仕精神

1984年第23回ロサンゼルス・オリンピック大会は8月12日の閉会式をもって全ての競技が終了した。このオリンピックの特徴は、民間運営であり、多くの米国民の奉仕活動によってささえられたことにある。厳しい選定によって、選ばれた人達の奉仕活動は、各所で感動を参加者達に与えた。米国民の開拓精神が奉仕活動に繋がることは、早計であるかと思えるが、私には関係があるように思えてならない。

厳しい村内外の警備やチェックが各所でみうけられたが、村内外の人々の明るさは、閉会式の米国選手団の雰囲気を見れば理解できよう。フリーウェイで日本のハンドボール選手団がバスで練習や試合に移動する時でも、抜き去る車から明るく手を振ってくれたことは、疲れを忘れられるし、緊張を

ほぐしてくれた。

試合会場や練習会場は、全て既製の施設を利用(大学等)しており、質素そのものであるが明るい観衆の性格が会場の気分を盛り上げてくれた。奉仕とは、自己の利益と顧みず、社会のために尽くす、この言葉の意味する精神を生かしてのオリンピックであった。ある人は、職場を休み、ある人は商売を人にまかせ、あるいは休んでのオリンピック奉仕活動であった。頭が下る思いである。

ハンドボールは、予選リーグをカリフォルニア大学アラバートンの体育館で行なわれた。観衆は約4000人を収容できる体育館で、連日チケットは、午前の部と午後の部にわけられ、予定発売数は全て消化したとのこと。観衆の多くは、ハンドボールを初めて見る人達が多く、各試合前の場内ルール説明を流していた。観衆の多くは、初めて見る競技であるに

もかわらず自分なりにゲームを楽しんでいた。

決勝戦と3位決定戦は、バスケット会場であるフォーラムで行なわれ、1万6000人収容できる会場は一杯の人で埋まり、オリンピックという名の魔力であろうか、不思議な幻想の中で展開した。

今期の日本のナショナルチームが結成されたのが1983年5月、第1回の強化合宿が6月に入って初めて行なわれた。モスクワ大会出場を目前にひかえ、国家的立場から出場中止を余儀無くされた選手も多く含まれている。1982年のアジア大会で中国に敗れ、かなりの痛手を受けている選手達ではあったが二つの大会のハッパを吹き飛ばす勢いの選手達であった。目標は飽くまでもロサンゼルス・オリンピック出場であり、アジア予選にまず勝つことであつた。

### 逆境乗り越えた出場

日本のチームスポーツの衰退の中で、ハンドボールがオリンピック出場を果すことにより、一気にハンドボールの名を全国民に知らせることができるようい機会でもあることを信じ、ナショナルチームの始動となつた。アジア予選まで数回の国内合宿をへてユーゴスラビア遠征とアジア予選にかける意気込みは、たしかにあつた。しかしアジア選手権大会(ソウル)で韓国に敗れ、ユーゴ遠征の疲れがあつたとはいえ、かなりの痛手となつた。中国、韓国に敗れ、チームをいかに建て直すかは、予選までの残り少ない時間の中では至難の技であるかに見えた。

市原監督をはじめコーチ、選手達は、ハンドボールの関係者、多くのファンの声援によって逆境を乗り越え、若い韓国に1敗をしてのオリンピック出場である。

オリンピックの出場権を得、チームは予定を変更して、ノルウェー、ユーゴ、西独遠征を試み、オリンピック対策に備えた。4、5月にはジャパンカップ、スポーツフェアを通して国際試合を体験し、5、6月にオリンピック最終の仕上げとして3度目のヨーロッパ遠征を行ないロサンゼルスに備えた。

東側諸国のロサンゼルス・オリンピックポイコットのため予定していた6ヶ国不出場のため入替により、日本有利説が流れたし、チームも、ユーゴ、ルーマニアには勝てないまでも善戦の希望をたて、第1戦のスイス戦に勝利をおさめれば、6位入賞は夢ではない予想が成立するのであつたが、結果はスイス戦に敗れ、続いてユーゴ、ルーマニアに善戦したとはいえずアイスランドと敗戦が続き、予選最終戦でアルジェリアに辛勝となる結果となつた。

順位決定戦では米国と対戦9、10位の座を競ったが結果は惨敗となる。全般を通して、日本チームは敗れたとはいえない内容を見るとよく戦ったの一言につきる。しかしソ連、東独をはじめとする欠場があっただけによい世界の壁は厚いことを痛感する。

## ミュンヘン以前の体格差

世界のレベルは、かなり向上している。体格を例にとっても一目



ロス五輪での日本ベンチ

瞭然である。日本チームは、これらのことを充分に理解をして強化の対策をした。特にデイエンスでは積極的に対処する訓練を積んだ。しかし攻撃面でエネルギーの消耗を余儀無くされ、得点を重ねることが出来ない場面が多くあり、敗因の大きな要素ともなっている。特に9、10位決定戦での対アメリカ戦は、日本チームの全エネルギーが使い果され、結果はともかく感涙せざるをえないものであった。選手達は気持の面でも、技術面でも、体力面でもよく戦ったといえよう。全エネルギーを使い果し、ただ終了の時間を待つばかりの状態である。この原因は明白である。

近代ハンドボールは、格闘技化され、心と心、からだからだの戦いである。平均年令で他諸国と3、4歳の違いは、体力面で大きなハンディがあったことは勿論である。中にはモスクワに備えた選手、そして今回のオリンピックと引き続いた選手を中心とした日本チーム、選手達は自己練習に苦しみ、悩み自己の限りを尽くしてきた。見事な変身ではあったが結果はそれに反した。これが日本のハンドボール界の現状である。

体格を一つとってみても、身長で例をみれば日本チームが大體化されてはきているが、13年前の第7回世界大会当時の出場チームアベレージが180センチ、日本チ

ームは平均に近い数値を示したが、今回の日本チームの平均は184センチ、他の多くのチームは190センチ前後であり、しかも中には2メートル台が数名いる現状では、何とかしているとはいえない。ミュンヘン以前の状態となつてい

る。強化委員会でも指摘されているごとく、優秀な人材を若い層の中から選出し、ソウル・オリンピックに最大の目標を定めて出発することがなよりの活力材となる。しかも早急にしなければならぬ問題である。今後の強化内容の目標は、当然の事ながら基本技術を取得させることであるが、体力養成を第一にかかげるべきであるし、技術的には、他の諸国がやっていない、しかも早効性のあるものを編み出し、ソウル・オリンピック大会で一気に披露すべきものを備えることである。

特に体力面の強化は、ミュンヘン・オリンピックを回顧して感じること、12年を経た今日感じることとは全く同じであったことを思えば、かなり真剣にウエイトトレーニングをはじめとする一連の科学トレーニングによって選手を養成する必要がある。

## 強化対策に英智を結集

ソウル・オリンピックに向け、どのような人材を発掘し養成するかにかかっているが、結果をみて

からでは遅い、単に時代の推移のみて次の時代のバトンタッチであつてはならない。

今回のオリンピックの結果をハンドボール界がどの様な評価をするかは、ある程度時間を待たなければならぬが、これほどオリンピックに熱情を燃やしたことは先にはない。それだけに市原監督の期待は多かった。彼はあらゆる重圧を乗り越えて戦い抜いてくれたと私は思う。ただロサンゼルス・オリンピックは終わったことはたしかだし、ソウル・オリンピックは、すでにスタートされたこともたしかだ。

今後の強化に関する遂行の仕方については、今年に入り強化委員会でも討議して方向を打ち出した。チームをいかに強化するかが委員会の使命である。従って男女チームについては、独自の強化をなさなければ問題は解決しない。両チームの特性を活かして強化策を定めることによって、トレーニングをし強化内容の確認をすることこそ路が定まるものである。

要は男女強化委員会の独自性と、両委員会すなわちナショナル委員会として、ソウルに向け、計画、実施に対して英智を結集してこそよい結果をみいだすことになるであらう。従つてこの基本姿勢に合つたナショナルチームの指導者の選定も大切な要因になる。ま

た今回の男子ナショナルチームに多くの時間を費やしてくれ、他の競技団体にみられなかった選手の疲労回復や健康管理に積極的に関与してくれた、医事ドクターの存在は高く評価されるであらう。先にも挙げた体力の養成が次期ナショナルチームの主課題としなければならぬならば、トレーニングドクターの活躍もソウルに向け大きな比重となる。

ナショナルチームは、日本のチームであり日本協会の財産でもある。多くの人達の適切な、効果のある介入こそチーム向上に繋ぐことを忘れてはならない。やもすると監督のチームであり、コーチのチームになりがちだ。現場中心となる傾向は、チームの弱体にも繋る。これからの日本チームが目指す試行は、全体の理解のもとにエネルギーを発揮することを痛感する。

最後に今期強化に対して、日本体育協会、日本協会関係企業、チーム、多くのファン、そして地方協会、日本協会各役員に対し物心両面でご支援いただいたことを深く感謝します。また市原監督をはじめとしてコーチ、選手達には、職場、家庭の理解があったとはいえず、自己の可能性を追求してくれ、最後まで戦い抜いてくれたことを、心よりお礼を申しあげます。諸君達の願いは必ず後進が果たす日がくることであらう。

# ロサンゼルスオリンピック日本チームの全戦績 善戦及ばず10位

## 日本—スイス戦

### 終盤体力差で苦杯

日本13 (6, 13) 20 スイス

日本が、GK井藤、左から西山、生駒、蒲生、中本、高村、池ノ上の防衛で臨めば、スイスは、左利き14番イエーレ、五番シャール、ポストに13番、3、4番長身ウエーバー、11番の布陣でスローオフ、両チームとも硬さが目立ち、ミスが続出する。タイトルの

かかったオーブンゲームの重圧をあらためて感じさせる。  
2分スイス3番ベッチマンが45度外から先制するが、試合の硬さは取れない。日本の初得点は、9分蒲生の中央からのロングを待たなければならぬ程である。

試合が動きだしたのは、16分スイス11番のサイドシュートで、1対4となつてからである。  
17分中本が巧みな反転でポストを決める。松井が高打点のサイド、逆45度回りこみにパスフェイクを盛り込み会場を沸かす巧技で日本の流れを作った25分、高村がインターセプトで持ち込み5対5とする。一気の逆転を期待する日本を、スイスは、ねばり強いサイド攻撃で加圧し、一歩もゆずらな

い。終盤、蒲生、シャールのロングの打ち合いで6対7となり、後半への望みをつないだ。  
後半、PTを井藤が好セーブした3分、池ノ上の得たPTを山本が確実に決めて7対7とする。会場のアメリカ人の好サポートを受け白熱化する。  
シャール、ウエーバーの体力を活かした攻めに、14番イエーレ、11番ブラツツアートのシャープな動きをからませたスイスの攻撃は、日本にハードラックな判定をもたすが、6分西山、7分蒲生で9対9と肉迫するがリードは奪えない。10分ウエーバーのロングで初めて2点差となるが、中本のブロックから池ノ上、11分西山、15分山本のカットインでPTと、先行



スイス戦での高村のシュート

するスイスを追う。しかし16分西山のシュートがポストに当たると、傾きから体力差に押し切られだし退場者を出す。マンツーマンを取り入れた防衛にとまどいを見せる終盤5連取を許し、13対20の予想外の差で初戦を失った。  
内容通りの得点差で終わりをたかつた試合である。(樋口利郎)

## 日本—ユーゴ戦 壁の厚さを痛感

日本15 (8, 14) 32 ユーゴ

予選リーグ第2戦は、日本でお馴染みのユーゴスラビアと対戦。互いに知り過ぎた相手である。この大会優勝を狙うユーゴは、第1戦で痛い躓きがあり、何んとしてもこの日本戦で調子を整えたいところだろう。それに対する我が日本は、第1戦のスイスに敗れ、いささか気落ちした様子が見える。  
しかし、第1戦の堅さは取れて、滑り出しは好調。まず互角の対戦となり、13分経過したところでは4対4と大接戦となり、大きな夢を抱かせた。しかし、14分20秒、16分30秒に連取され2点先行された。だが頑張る日本もこの大会満を持す生駒がロングを決め、さらに7分25秒、好調の若きアタ

ッカー高村がロングを決めて6対6と再び並ぶ。その後調子の波に乗る生駒がカットインしてPTを取り、主将山本が確実に決めて1点リードと世界の強豪を相手に堂々のリードである。  
その後はさすがにユーゴで、守備隊型を変えたり、攻撃に変化を持たせて日本の長所を完全に抑え、ロング、ミドルを中心に巧みにサイド、ポストを攻撃し、完全に攻守の乱れる日本に対し6連続得点をあげ、日本の攻撃をピタリと止めた。日本の善戦も東の間、苦戦と変わり前半を終了する。  
後半に入ってもユーゴの猛攻は続き、カットイン連取、さらにはロングで連取された。それに対する日本は、9分過ぎに山本が跳び込んでようやく1点、さらに蒲生のステップ、出口、池ノ上などが決めて必死に追いかけてようとするが、単発のロングシュートであっさり返され、15対31と大きくあけられて終了した。  
ユーゴは、日本国内で行なった国際親善での試合とは全く違う意気込みで挑み、世界一流の凄みをまざまざと見せ付けられた。それにしても、逆に日本を研究していてリードマン蒲生をハーフマンツィーでつぶしたり、また離して次の動きを見るなど苦心のほどが見ら

れた。  
壁の厚さを充分に感じながらも頑張る日本チームに、胸が熱くなる思いがした。(川上整司)

## 日本—アイスランド 後半不連続出に泣く

日本17 (9, 12) 21 アイスランド

この日、必勝を期しての日本であつたが、立ち上がりの5分で0-3とリードされてしまった。日本も積極的に攻め、打つて出たのであるが、得点に結びつかなかつた。10分過ぎあたりから日本もじりじり追い上げ、高村のロング、蒲生のサイドへ回り込みながらデIFエンスの上を抜いたシュート、池ノ上のブラインドをついたシュート、山本のサイドシュートで5-6まで追いついた。18分には、相手ミスに乗じた速攻からペナルティースローを得た。これを山本が確実に決め6-6とした。ここからは一進一退のゲーム展開となり、相手ミスからの速攻を松井が決めて9-9で前半が終了した。  
後半に入るとすぐ日本に不正交代が取られた。デIFエンスとオフェンスのあわただしい交代時の出来事であつた。続いて井藤がゴールポストに当つてはねかえつた

た。この日は、必勝を期しての日本であつたが、立ち上がりの5分で0-3とリードされてしまった。日本も積極的に攻め、打つて出たのであるが、得点に結びつかなかつた。10分過ぎあたりから日本もじりじり追い上げ、高村のロング、蒲生のサイドへ回り込みながらデIFエンスの上を抜いたシュート、池ノ上のブラインドをついたシュート、山本のサイドシュートで5-6まで追いついた。18分には、相手ミスに乗じた速攻からペナルティースローを得た。これを山本が確実に決め6-6とした。ここからは一進一退のゲーム展開となり、相手ミスからの速攻を松井が決めて9-9で前半が終了した。  
後半に入るとすぐ日本に不正交代が取られた。デIFエンスとオフェンスのあわただしい交代時の出来事であつた。続いて井藤がゴールポストに当つてはねかえつた



対アルジェリア戦でようやく1勝

本のチャージングからの速攻、最後にサイドから決められて万事休した。  
(村松 誠)

## 日本—ルーマニア

### 攻守のリズム崩れる

日 本 22 (1111612) 28 ルーマニア

ボールを目に当て負傷退場と言うアクシデントが起きた。  
しかし、日本は頑張り、蒲生がペナルティスローを決め11-10と初めてリードを奪った。守っても大畑が好守を見せた。10分過ぎには速攻で点を取られたが、すぐ池ノ上で取り返した。しかし、アイスランドに2点連取され12-13さらに日本の退場者ではずみがついてしまった。ここから10分間でペナルティスロー3本を含む5点を取られ14-18とされた。

しかし、日本もふんばり、池ノ上、山本のペナルティスローで16-18とした。ここで残り5分、まだ行けるとの期待をいだかせたが、アイスランドはロングからのリバウンドがノーマークのポストに渡るという幸運で加点。さらに、日

日本は、一進一退の立ち上がりから、出口のロングシュートが冴えて、3分32とリードするや日本ペースで試合を進め、ルーマニアにリードを許さない優位の展開とした。しかし、18分蒲生で9-7とした後、攻撃でのイージーミスが目立ち、ペースを崩し始めた。この機にルーマニアが反撃、ステインガの強打などで4点を連取し、26分9-11と逆に2点の差をつけた。

今大会の調子からここで一気に崩れるかと思われた日本だったが、この日はここで頑張り27分池ノ上、そして、28分には松井の技巧のサイドシュートが決まり、同点とした。この後、29分15秒松井が退場となり、一人少ない間にルーマニア左腕の大砲ドミトルがロングシュートを決め11-12とされたものの、後半に期待を持たせる展開となった。

後半は、30秒池ノ上得意のサイドハンドシュートをルーマニアGKムンティアスが阻止、その直後の攻撃でルーマニアが見事なコン

ビで放ったノーマークのポストシュートを、これも井藤がナイスキープ、相次ぐ好守に場内は大歓声となった。しかし、この守備でポストプレイヤーと交錯した井藤が膝を負傷。1分以上の中断の後、またもルーマニアのサイドシュートを好守して松井の単独速攻にながき同点としたが、ここで遂に井藤が退場、上村と交替した。この直後、日本は守備のペースが乱れて集中を欠き、2分ドゥラウ、3分ドミトルに連取を許した。日本も4分蒲生が1点を返したものの、攻めが急激に単調になってミスを繰り返す。ルーマニアの多彩な攻撃の前に、9分まで一気に13-18とされた。

その後は、日本も蒲生・松井・山本が好シュートで得点するものの散発的な動きに終わり、一方のルーマニアは主砲ステインガがフル回転、余裕を持った試合運びでギリギリと点差を広げられ、20分過ぎに19-26とされた時点で、完全に勝敗が決した。

日本は、今大会では最も良い出来と言え、蒲生の気迫、松井の意欲的攻撃、出口の成長など見るべき材料あつたが、体格差からくるものか、依然として、攻めが単調になると好守のリズムが一気に崩れるという大きな問題点が克服されていないように思われた。

一方のルーマニアでは、ステインガがこの試合11得点と大活躍、

後半10分過ぎからは豪快なロングシュートを連発し、大会No.1との呼び声を裏付けた。(佐藤和孝)

## 日本—アルジェリア

### 日本待望の勝利

日 本 17 (1117) 16 アルジェリア

子選リーグ最終戦、全敗同士で来た日本とアルジェリアであった。日本はルーマニア戦で負傷した井藤を欠いてのスタートである。

ゲームは、開始早々高村がカットインから決めて好調なスタートを切った。7分に速攻から蒲生、9分と同じく速攻から池ノ上、11分にはサイドブロックから山本、続いてサイドから松井、速攻で生駒と連続得点し、13分過ぎには6-1とした。その後松井、蒲生などで23分には10-4とリードした。そして10-5となった後、アルジェリアはプレスディフェンスに出て来た。日本は大畑がセンターまで出てボールをつなぐなどしてこの場をしのいだ。アルジェリアの速い動きにはうらさせられたか、この後半終了まで1点におさえこまれた。

一方、アルジェリアもスカイアレーなどを試みたが、ミスが多く2点にとどまった。11-7で前半が終了した。

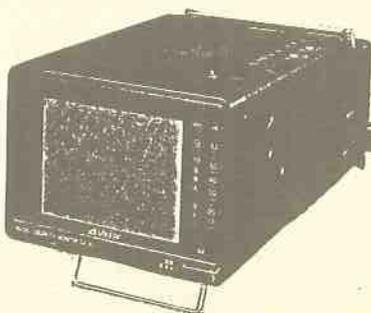
後半に入り、日本は5分に中本



Victor

今日のヒーローは  
背番号6。

ヒーローになる選手は、どこか輝いている。  
新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」も、ファッションブルでスポーティで、感度バツグンのパーソナルタイプ。輝いているナー。



ハンドボールニころを満たす

Magazine  
6inch

6型コンパクトカラーテレビ  
CX-60  
標準価格79,800円(AC電源付属)

が西山のシュートのリバウンドを決めたが、15分間はこの1点にとどまった。アルジェリアは開始早々サイドから、5分過ぎにはペナルティースロー、7分にはポストから決め、ジリジリと追いついて来た。

この間大畑の好守が3本続いたが、10分にはポストから決められ12、12の同点となった。14分にはミドルシュートで12、13と逆転された。しかし、日本はここから山本が3連続得点で頑張った。16分に再び同点シュート、19分に小気味のよいステップからのフュイントシュートでプラインドをつき逆転、続いて押されながらもディフェンスを割って15、13。

ここでまたもアルジェリアはプレスディフェンスに出て来たが、松井がいくぐつて加算。この後ペナルティースローで1点返されたが、残り1分30秒、蒲生を体でせてディフェンスを割り17、15とした。残り20秒、アルジェリアもシュートを決めたが、日本の勝利で試合終了となった。

(村松 誠)

## 日本—アメリカ 粘り及ばず10位

日本 16 (5-19) 26アメリカ

熱戦を繰り広げたオリンピックゲームも、日本はこの試合で全部

終了である。順位決定、9、10位戦にもかかわらず会場は満員である。両国選手紹介の後に最後のホイッスルは鳴った。日本は大畑、生駒、中本、西山、高村、蒲生、池ノ上、そして、攻撃オナリーの主将山本と、いつものスターティングメンバーである。

アメリカのスタートは良く、ミドル、右サイドからと連取して早くも2点リード。これに対して日本は開志満々の生駒のロング、続いて蒲生のミドルと連打するが、いずれもかわされる。ようやく5分50秒、池ノ上のミドルが、6分20秒にはこの大会好調を続ける高村のロングが炸裂して同点に並ぶ。

しかし、日本はその後、米国の高い守備陣に苦しみ、山本の苦心のミドルや高村などのロングシュートを完全にブロックされ得点にならない。逆に米国は、日本的な攻撃法でサイド、ポストを巧みに使って10分過ぎには4対2とリードする。代った松井は、例の水澄しのような早い動きから鮮やかに跳び込んでPTをとり、これを佐々木が確実に決めるが、その後速攻のミス、さらにセット・オフエンスにちがはぬ攻撃が目立って、どうしても調子の波に乗れないまま前半を5対9で折り返す。後半開始2分過ぎ、高村のロングが決まり、つづいて池ノ上からポストに入った高村にパスが回り

PT、これを山本が決めて7点目、米のラインクロスを巧く速攻に繋いでこれを生駒が決めるなど調子を掴むか見えだが、アメリカはロングなどで簡単に得点し、依然セイフティリードは続いた。

## 決勝戦—ユーゴ粘る西ドイツを突き放す

ユーゴ 18 (8-10) 17西ドイツ

世界の強豪の不参加もあって、やや迫力に欠けるのではないかと予想されたオリンピックだったが、いざ幕を開くとそんな心配もどこえやら、連日壮絶な戦いが展開された。そして今、金メダルを争ってユーゴとハンド王国の西ドイツが対戦する。一方六千人収容出来るというこのマンモス体育館もほぼ満員と日本では考えられない観衆である。

スタート前から西ドイツ、ユーゴの応援合戦は既に開始され、館内はくっきりと浮き出たグリーン席とコート、そしてライトの観客席とコートを分けた光、観衆のスポーツを楽しむオーバーな表現、全て効果満点である。さすがに他の競技でビッグゲームをこなして来たアメリカならぬはの演出である。実に素晴らしい。また、子選リーグとは違った雰囲気の中でホイッスルは吹かれた。試合は攻撃力多様なユーゴと見事なパスワークを持つ西ドイツ、立ち上がりは互いに牽制し合いながら1点ずつの取り合いで開始された。予想通りユーゴが先行し、ポストとサイドそしてイサコビッチのロングなどで残り8分頃には6対3と大きくリードし

残り8分、日本はオールコートプレスをかけ逆転を狙うが、アメリカはGKをオフエンスに加えて見事にノーミスを創るなど、合理的に得点を重ねた。それでも日本は最後の最後まで粘り、ポスト

プレーヤスカイプレーを試みて応戦したが及ばず、残念ながらとうとう力尽きた。アジア予選からこまで長期間にわたり良く頑張ってくれた。御苦労さま日本チーム。(川上整司)

た。しかしその後、西ドイツも豪快にミドルを、そして5分40秒には巧みに右サイドから決めて1点差と詰め寄る。そこでユーゴは突き進もうと必死に頑張る、イサコビッチがPT決める。その直後、西ドイツも右45度からサイドへとチャンスをつくりフラックが跳び込んでまた1点差、続いて1分55秒、右サイドから得点し、ようやく追いついた。

さて残り時間1分を切って、ユーゴのラインクロスから西ドイツ速攻に移る。それをまた見事にユーゴがインテラセプトし、そのまま跳び込んでPT。これを丁度間に決め8対7として、あつという間に前半を終了。終了を告げるブザーの音は全く分らなかつた。後半に入り、ユーゴはゆつくりとボールを回しポストを狙うが失敗、西ドイツはその後、PTを取り、これを手堅く決めて8対8の同点となる。やや焦るユーゴは、ここでロングシュートを見せ、左サイドへと同じ、倒れ込みを試み、これがPTとなったが失敗。その後も激しい攻防は続くが、両国とも得点にはならず8対8は少しの間続いた。ようやくユーゴが先手を打ち、速攻でゲットしリード、またも速攻で連取して2点とユーゴが突き離しにかかるか見えだが、西

ドイツはロール・フラックスがまたもポストで決め1点差、その後も左サイドから決めて同点と3度並ぶ。残り15分20秒、ユーゴは強烈なロングを決めまたまた先行しかし西ドイツもシセルバウルがロングを決めて4度並ぶ。残り14分10秒、ユーゴがミドルで決めれば、西ドイツは12分50秒にフリースローで返す。5度目の同点と激戦は続く。試合は常にユーゴ有利の展開で進んではいるが、得点上は全く互角で行方が分からなくなる。

残り10分、14対13でユーゴリードで進む、このあたりから静かな戦いが続く。しかし、この均衡を破ることが金へのアップルチになるだろう。その4分50秒、ユーゴはイサコビッチが決めて17対15、その直後もカリナがポストで決めて3点差と逃げ切りにかかり勝負あった感がた。だが奮闘する西ドイツもPTでゲット、さらにはロングシュートで1点差に詰め寄るが、残り20秒、ユーゴの勝利は決定した。7月31日から始まったロングランの幕は下りた。西ドイツは追いつきはしたがどうしても先行することが出来ず、ユーゴの実力の前には如何ともしがたい壁があった。ユーゴはミュンヘンから2度目の優勝である。

# 新型すばらしいハンドリング

ジュニア世界選手権(1981男子)★アジア大会(1982男子)公式試合球  
 東京・メキシコ・ミュンヘン・モスクワ・ロサンゼルスと5回オリンピックの公式試合球に世界でたびたび選ばれた、ミカサの技術が、この「**新型**」にすみずみ迄生かされ、すばらしいハンドリングが約束されています。



日本ハンドボール協会  
検定球



MGH3



HL400



国際ハンドボール連盟  
公認球

★  
**MIKASA**®

明星ゴム工業株式会社  
広島・東京・大阪・名古屋・福岡

健康一番

**OMRON**

健康をチェック。  
デジタルでチェック。

かるくて、かわいく、使いやすいカタチです。

- 検温中は、「C」マークが点滅。点滅ストップで体温の読みとりをお知らせします。
- 1日1回使っても電池交換は3年に1度。そのうえ、スイッチを切り忘れても10分後には自動的に切れる経済設計です。

**オムロン 電子体温計**

MC-9 ¥1,600 医療用具番号 58B1125

お知らせブザーがついたセパレートタイプです。

- ライオン・クマ・ネズミと、かわいい動物イラストがついた3タイプとシックなダークブルーをそろえています。

**オムロン 電子体温計**

けんおんくん

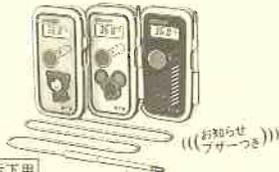
MC-11B ¥3,000 医療用具番号 58B1569 舌下用

お求めは、薬局・薬店、百貨店、医療機器店などでどうぞ。

立石電機株式会社 健康医用機器事業本部 〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル03(436)7092

あ3ん!  
オムロン

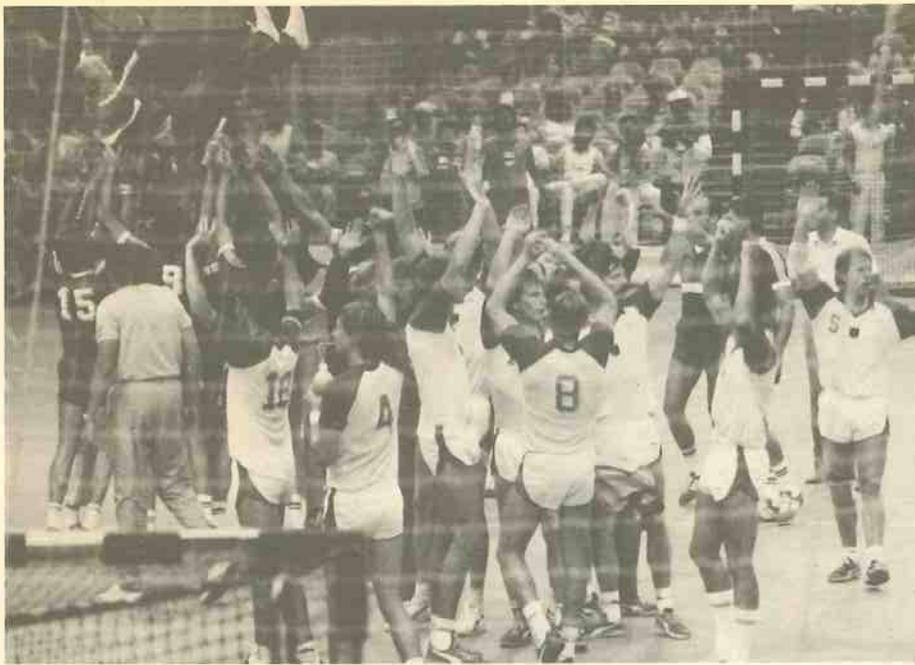
若原 瞳



(((お知らせブザーつき)))

# ロサンゼルスオリンピック全成績 7月31日 8月13日

## 男子ユーゴ2度目の“金”



○予選リーグA組

▼第1日(7月31日)

ユーゴ 22 (148 | 1012) 22 ライス

スイス 20 (137 | 76) 13 本

ニルアマ 25 (1411 | 97) 16 エル

▼第2日(8月2日)

ユーゴ 32 (1814 | 78) 15 本

ニルアマ 26 (1016 | 611) 17 ライス

スイス 19 (910 | 810) 18 エル

▼第3日(8月4日)

ユーゴ 25 (1213 | 73) 10 エル

ライス 21 (129 | 89) 17 本

ニルアマ 23 (1013 | 89) 17 スイス

▼第4日(8月6日)

ユーゴ 25 (1312 | 56) 11 スイス

ニルアマ 28 (1612 | 1111) 22 本

ライス 19 (127 | 7) 15 エル

▼第5日(8月8日)

ユーゴ 19 (811 | 108) 18 ニル

ライス 23 (149 | 88) 16 スイス

日本 17 (611 | 97) 16 エル

アラジ 17 (611 | 97) 16 エル

スウェーデン 21 (1110 | 126) 18 アメリカ

▼第3日(8月4日)

西ドイツ 18 (711 | 107) 17 スウェー

スペイン 31 (1912 | 1411) 25 韓

マドク 19 (118 | 97) 16 アメリカ

▼第4日(8月6日)

西ドイツ 37 (1918 | 1411) 25 韓

マドク 26 (1511 | 109) 19 スウェー

スペイン 17 (710 | 99) 16 アメリカ

▼第5日(8月8日)

西ドイツ 20 (119 | 99) 18 マドク

スウェーデン 26 (1016 | 1213) 25 スペイン

アメリカ 22 (913 | 1012) 22 韓

(順位) ①西ドイツ(5勝) ②デ

ンマーク(4勝1敗) ③スウェー

デン(3勝2敗) ④スペイン(2

勝3敗) ⑤アメリカ(1分4敗・

得失点差マイナス9) ⑥韓国(1

分4敗・得失点差マイナス34)



		ス	イ	ス	ユ	ー	ゴ	アイスランド	ルーマニア	アルジェリア	アメリカ	計
G K	大井	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	畑藤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	村上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
F P	山本	2	4	7	5	4	4	4	4	4	4	26
	蒲生	3	2	2	5	4	2	18				
	中本	1	0	0	1	1	1	4				
	関	—	1	—	—	0	—	1				
	生駒	0	1	1	0	1	1	4				
	池ノ上	1	3	3	1	2	1	11				
	佐々木	—	—	—	0	—	—	1				
	志賀	0	—	0	—	—	—	0				
	松井	2	1	2	5	4	1	15				
	西山村	3	0	1	1	0	0	5				
高田	1	2	1	0	1	4	9					
口	0	1	0	4	0	1	6					
計	13	15	17	22	17	16	100					



女子ユーゴ圧倒的な強味で全勝

○リーグ戦

▼第1日(8月1日)

ユーゴ	20	(9 11     7 12)	19	西ドイツ
アメリカ	25	(16 9     10 12)	22	中
韓国	23	(12 11     7 15)	22	トリア
ユーゴ	30	(15 15     7 8)	15	トリア
				アス

▼第2日(8月3日)

ユーゴ	29	(14 15     9 14)	23	韓国
韓国	24	(10 14     14 10)	24	中
西ドイツ	18	(11 7     12 5)	17	トリア
ユーゴ	33	(19 14     10 10)	20	アメリカ
韓国	29	(13 16     16 11)	27	アメリカ
中	20	(9 11     12 7)	19	西ドイツ

▼第3日(8月5日)

アメリカ	25	(14 11     12 9)	21	トリア
韓国	26	(17 9     7 10)	17	西ドイツ
ユーゴ	31	(16 15     10 15)	25	中
中	21	(11 10     9 7)	16	トリア
西ドイツ	18	(8 10     10 7)	17	アメリカ
ユーゴ	29	(14 15     9 14)	23	韓国
韓国	24	(10 14     14 10)	24	中
西ドイツ	18	(11 7     12 5)	17	トリア
ユーゴ	33	(19 14     10 10)	20	アメリカ
韓国	29	(13 16     16 11)	27	アメリカ
中	20	(9 11     12 7)	19	西ドイツ

▼第4日(8月7日)

▼第5日(8月9日)

〔順位〕①ユーゴ(5勝) ②韓国(3勝1分1敗) ③中国(2勝1分2敗) ④西ドイツ(2勝3敗) ⑤アメリカ(2勝3敗) ⑥オーストリア(5敗)

(注) 4、5位は、オーストリアを除いた得失点差で決定。

# セントラル航空株式会社



運輸大臣登録第287号一般旅行業

本社・営業所 〒 104 東京都中央区京橋1丁目16番10号  
(芳沢ビル1階)

TEL. 03-562-8931(代)

大阪支店 〒 541 大阪市東区淡路町5-26-1

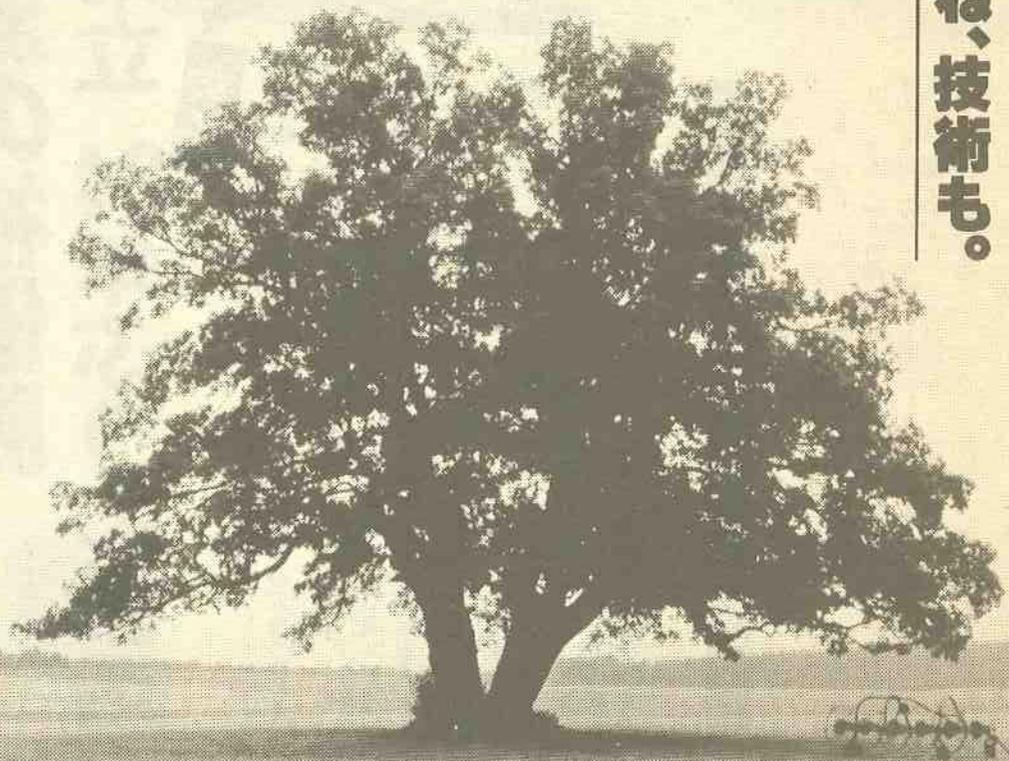
TEL. 06-201-3665(代)

技術の日立

 HITACHI

シンプルがいいね、技術も。

近年、技術はますます高度で複雑になってきました。専門知識を持った人や経験を積んだ人でなくては扱えないような機械もふえています。でも本来機械は、誰もが気軽に使えるものであるべきでしょう。これからの技術には単純明快なわかりやすさが必要なのです。いま日立はインターフェイスという言葉のもとに、人間と技術とのよりよい関係、誰もがかんたんに使いこなせる技術の実現をめざして研究・開発をすすめています。



技術との自由な対話  
**Interface**

株式会社 日立製作所 宣伝部 〒101 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 TEL東京(03)258-1111(大代)



1トが単発で、点差が一時は5点と開いた。しかし、中ごろから西宮の走りも止まり、函館の速攻などでシューターゲームになり3点差で終った。

後半も同じような展開で、両チームとも寄せのため動きが悪くなり、そのまま西宮が押し切った。

大分電波 31(16-19) 15(古川工)

得008440011110000

川口 田家 脇田 野原 田 茂 義 田 寺

(古武氏 大門 太 菅 内 佐 佐 本 小)

GK FP 審(千野) 齊藤

波)内田 斐 松 田 藤 田 川 米 内 田

(電藤柴 甲 後 小 海 佐 吉 前 朝 源 篠)

得005441022617441

○:古川工のセットの崩れから

大分・後藤の速攻で先取点。その後

古川工・大和田の得点で同点とし

た。

大分 朝来、佐藤、古田のカット

イン、古川工・菅原、大和田のロン

グシュートで15分には8-5、そ

の後古川工のパスミス、キュッチ

ミスなどから速攻で13-5と大分

ペース。

結局16-9と大分がリードして

前半を終了。

後半、両チームセットプレーから得点して開始。しかし、再び古川工のミスから大分が速攻を決め、結局終始大分ペースで思わぬ大差となった。

水 見 27(15-14) 13(国学院 栃)

得001034210110110

院)田藤 田 成 崎 川 村 口 辺 柴 沢 江

(国石 伊 塚 宮 藤 横 田 野 渡 設 野 杉)

GK FP 審(九田) 井川

見)橋 田 戸 前 上 本 木 江 湖 田 野

(水高 山 瀬 德 岩 山 春 森 大 川 安 谷)

得00336184010101

○:ジュニアナショナルのGK

高橋を擁する水見対国学院栃木の

一戦は、立ち上がり水見がエリア

前をフエイントからパスをつなぎ

目まぐるしく攻めるが、国学院G

Kの好捕で互角、国学院も粘り強

くボールを回しシュートに結びつ

けるが、水見GK長身のために少

しずつボールが外にずれシュート

が決まらない。内側を狙ったシュ

ートはGKキヤッチで10分ごろよ

り水見が速攻で連続ゲット、ペー

スをつかむ。その後マイボールに

なるとたび出す水見と遅攻で攻め

る国学院の差が出て水見が快勝。

羽 後 23(13-11) 19(泉ヶ丘)

○:開始早々羽後先手をとるも

泉ヶ丘も相手ミスにつけ込んで追いつき、一進一退で前半13-11で羽後リード。

得001001001843101

江)田 上 畑 野 田 木 中 部 柁 上 村

(泉ヶ砂 海 阪 川 川 山 黒 畑 財 興 渡 有)

GK FP 審(矢澤) 横瀬

後)藤 本 渡 上 馨 藤 野 野 橋 藤 保

(羽)齊 橋 有 村 有 佐 菅 菅 小 高 伊 大

得0070423520000

北 陸 36(19-19) 20(川本 羽根)

(福 井) 00313200180

本)山 耕 高 原 野 橋 高 崎 瀬 尾 本 洋

(川)上 三 日 大 甲 高 長 岡 高 長 原 三

GK FP 審(半田) 菅野

陸)地 沢 保 崎 山 村 上 田 川 藤 田 田

(北 城 竹 大 沢 竹 福 川 小 宮 斉 松 増

0011722301424

○:両チーム合わせて56得点と

いう乱打戦となった。8強の一角

を狙う北陸は、さすがに大型チ

ムらしくロングシュートに見るべ

きものがあつた。鳥根も小粒なが

ら持ち前の粘りを発揮し、速攻、サ

イドで食い下がったが、結局地方

の差は越えられなかった。

更に上位を目指すには、北陸の

ダイフェンスは反省材料が残った

といえる。

得0000320106500

賀)本 沢 本 守 崎 田 渡 年 松 昌 沢 野

(那)寺 谷 西 小 岩 武 飛 上 平 上 倉 浜

GK FP 審(光安) 田嶋

川)賀 女 元 鍋 沢 池 吹 橋 浅 口 川 沼

(市)芳 早 立 川 野 小 矢 高 湯 野 宮 尾

得00560080062002

リードを許したが、中盤からパス

がつかがり出し逆転した。後半立

ち上がりも市川のパスが乱れ、那

賀がポストプレーなどで3連続得

点し、1点差まで詰め寄ったが、中

盤から市川の細かいパスプレーが

効果的に決まりだし、ポストプレ

ー、サイドプレー、スタンディング

シュートと多彩なプレーを持つ市

川が大勝した。

添 上 24(11-10) 17(鹿兒島 工)

(奈 良) 0043200041211

得)元 池 部 平 口 原 佐 村 谷 口 園 森

(鹿)野 溜 南 笹 原 小 上 有 富 山 西 米

GK FP 審(三枝) 大塚

上)澤 原 本 木 西 本 盛 迫 本 中 本

(添)田 石 森 橋 福 藤 中 吉 岩 山 阪

得0035423610000

○:前半10分まで鹿兒島工がセ

ット攻撃でミドルシュートを決め

# 新宿駅南口歩いて2分。新都心に600室。



- レストラン「バー」クリッパー ●カフェレストラン「キャロオカ」
- スナック&バブ「ティンバー」 ●日本料理「車屋」
- 中国料理「廣和園」 ●結婚式場・大小宴会場

**ホテルサニョ東京**

〒151 東京都渋谷区代々木2-3-1 ☎(03)375-3211(代)

1、速攻と点を重ね逆に1点リドで前半終了。

後半も添上はセットからサイド攻撃、相手パスミスから速攻で著実に得点を重ねる。一方、鹿児島工はサイド攻撃、セット攻撃で点を入れるが、セット攻撃からのパスの動きが遅く、添上にカットされて速攻され逃げ切られた。

中京 21(9-6) 16 学法石川(愛知) 12(10-10) (福島)

得0014004130021  
法尾宅戸藤塚賀川葉田内川野  
(学) 浜三木遠石有荒秋内大石佐

GK F P 審 (北井 上久保)

得0050083113000  
京谷井田島井橋沢輪部尻野田  
(中) 水西久小横大大三渡島中堀

21 (2) PT (4) 16

○：前半中京の雑なシュートで得点が少なかったが、GKの巧守により3点のリードで終了。後半になり、学法石川がチャンスを生かし追い上げリズムに乗るかに思われたが、残り10分を切るころより中京の走りが勝り、勝敗を決した。

総社 33(18-6) 8 柏崎(岡山) 15(1-2) 8 (新潟)

○：前半総社の中塚、小野を中心にした早い動きとパスワークに柏崎は防戦に神経を使い、攻撃の動きも悪く、点差は開くばかりだった。後半になっても総社の速攻

得0031101010101000  
崎村崎田 嶋野日辺林岡野野  
(柏) 中松須 間星春田若種中伸

GK F P 審 (清水 岡本)

得001170036122001  
社田武塚野代水沼原 森本内  
(総) 須福中小長花浅石 大山竹

33 (5) PT (0) 8

は続き、柏崎は攻撃ももぐはぐになり、パスを回すだけでストリーングが多くなり、総社の一方的な試合になってしまった。

新居浜工 29(15-8) 16 水海道(愛媛) 14(1-8) 16 (茨城)

得00102000220000  
田村尾川瀬江原辺川持木野  
(水) 杉木瀬吉長入海渡瀬倉翁丹

29 (3) PT (0) 16

○：始めて10分、互いの攻守は走りのあるパスプレーで見応えがあったが、単独の力がシュートに結びつかず、また、シュートミスをくり返し苦しむ水海道一に対しアイデアを確実にし、走りて押しまくる新居浜工。点差はミスの多さにも比例し、水海道に攻撃前の凡ミスは惜しまれる。

九州学院 24(10-5) 12 大垣農(熊本) 14(1-7) 12 (岐阜)

○：大垣のGK森の巧守でスタ

得000101013131312  
川藤 田野岡藤村森合田木  
(大) 伊戸浅松近野金河菱鈴

GK F P 審 (九田 井川)

得000753300042000  
学田川和野田中浦中口野山一  
(九) 林長佐大永野三田谷牧栗佐

24 (1) PT (2) 12

トしたものの野村の不調とシュートミスが多く、九州学院の佐藤野中、谷口の高いブロックに阻まれては速攻を許してしまつた。一方、九州学院は佐藤を中心にロング、ミドル、ポストとまとまりある攻撃で大垣を一枚上回っていた。

湯沢 23(12-1) 16 富岡(秋田) 11(1-9) 16 (群馬)

得000511100036000  
得正沢屋香原井崎森泉藤沢隆  
(富) 崎正沢屋香原井崎森泉藤沢隆

23 (0) PT (2) 16

○：小柄ながらシャープに動きをつなぐ富岡に対し、地元湯沢はフアイトにあふれ、力強いパスワークでゲームを主導し、前半をリード。後半中盤より速攻の応酬から徐々に湯沢はリードを広げ快勝した。

川原田正藤平田明上賀辺山  
(湯) 市菅松佐赤柴佐最和渡庫  
得00270522340000

山梨 27(12-7) 16 盛岡(山梨) 15(1-9) 16 (岩手)

得00133712220000  
原山米沢岡田葉原杉下藤松  
(盛) 小篠堀藤赤吉千菅上日奇小

GK F P 審 (菅野 半田)

得00148100502233  
川森原池間崎田 原泉山村  
(日) 大植小本矢窪 石戸平大

27 (2) PT (2) 16

○：前半立ち上がり両チームとも攻撃に固さが見られ、盛岡一は日川の速いディフェンスの詰めに攻めあぐみ、シュートがやや強引であった。前半12-7で終わった。後半10分過ぎまでは全く前半の逆になり、2点差まで詰め、盛岡一が日川に追いつくかと思われたが、12分ごろからストリーング、パスカットなどスタミナ切れのためか単調なパスがつづき、流れは日川に変わりそのまま逃げ切った。

神崎農 28(12-9) 17 池田(佐賀) 16(1-8) 17 (徳島)

得020810510  
池田 田内井葉本木江保  
(池) 吉 前西高千古三堀久

28 (4) PT (0) 17

○：池田、神崎農ともに似通ったチームで、お互いにシュートが雑であったが、神崎農は柿沢、原田を中心にポストプレー、速攻など

林寛岐永住田野賀田川月柳  
(神) 小佐志柿千原浜古増中香小  
得00310072240000

明 星 16(9-3) 11 (鳥取)

得点、一方、池田も高井、三木などのミドルシュート、ポストプレーで迫ったが、後半に入つて神崎農はGK小林の好守からの速攻で加点した。池田はよくシュートを打つのだが、相手のディフェンスとGK小林の好プレーに阻まれた。

GK F P 審 (千野 奇藤)

得0013212230000  
得(野) 山山藤嶺矢野谷本頭中川  
(村) 松工駒大西島鎌野田小

久工大附 33(16-6) 12 野辺地(福岡) 17(1-6) 12

○：立ち上がりから久工大附の安定した力と村田の強力なシュートと早いパス展開に野辺地はあせんとし、久工大附の厚いディフェンスに阻れ、野辺地の攻撃に迷いが見られた。後半も久工大附の速攻が目立ち追いつが野辺地を寄せつけず終了した。

久井坂田甲松小村石大岩山竹  
(久) 井坂田甲松小村石大岩山竹  
得005613371332005

33 (0) PT (1) 12

○：3分境・増馬のロングで先制するも明星・富所のカットインで同点。その後明星早いパスワークと速攻で加点、9-3で前半を終了。後半立ち上がり境3点を加え反撃に移るも明星もすぐ返し、その差はなかなか縮らず試合終了し

久工大附 33(16-6) 12 野辺地(福岡) 17(1-6) 12

た。

得001230032000

(境) 村沢祐本田本馬池田永高間

野菅角松村滝増本吉門角来

GK F P 審(三枝)

PT (0) 11

(星) 田藤川瀬崎藤所本 川井木

(明) 宮伊浜滝矢佐富松 唐石鈴

法政二 26 (13-10) 13 西宮 東

(神奈川) 13-10 13 西宮 東

得0016121011000

(西宮) 西内河中谷島条岡貫 柳 岡桜

GK F P 審(北井)

PT (5) 13

(二) 村藤川林嶋口原江原泉間村

(法政) 大佐市小飯山春堀下和草橋

得0040625511220

○：法政・市川のカットインで

先制、飯嶋堀江などが立てつづけ

に得点。西宮は8分にポストシユ

ートでようやく1点、しかし、その

後も飯嶋ミドル、春原のサイドな

ど着々加點。西宮は2本のPTで

計3点に終わる。

後半も法政のカットからの速攻

でスタート、カットイン、ミドルな

るが、前半の差が大きくスピード

に勝る法政の圧勝に終わった。

大分電波35 (21-3) 8 坂出工

(坂出) 得0030301000010

(上) 井村本上実本田野西藤一原

(坂谷) 中山井青藤坪三 中遠青井

GK F P 審(清水)

PT (1) 8

(波) 内田斐藤松田藤田川米内田

(電) 藤紫甲後小海佐吉前朝源篠

得0081022472830

○：大分電波は堅固なディフェ

ンスからの速攻、また、余裕をもつ

てのパスワークからのカットイン

シユート、そしてサイドシユート

と点差を広げ圧勝する。坂出工は

元気がなくオフエンスでは単調な

動き、なかなかシユートチャンス

がなく力を発揮できずに終わる。

水 見30 (16-9) 17 高島

(高) 得000012002255

(島) 川木田田根田谷本中川間木

(前納) 富澤曾八吉橋田西本萬

GK F P 審(菅野)

PT (0) 17

てからは走力の差がはっきり出、

水見の圧勝。

羽 後20 (8-11) 19 真室川

(羽) 得0 1421311600

(室) 山部山口川 岡藤内戸仲

(真室) 渡高田荒 近後叶木沓

GK F P 審(田村)

PT (4) 19

(後) 藤本渡上馨藤野 野橋藤保

(羽) 齊橋有村有佐菅 小高伊大

得004051442000

○：前半走りの良い羽後は、ポ

ストへのパスを確実に得点に結び

つけ、守ってはGKの好守で優位

に立ったが、真室川は3本の7m

を足場に23分には一度は逆転を見

せ、8-8の同点で後半に入った。

1点の攻防を羽後はマンツーマン

でペース崩しを試み、相手のミス

をつき逆転、2点差をつけたが、真

室川の必死の追い上げを固い守り

で防ぎ逃げ切った。

四日市工 22 (12-18) 20 北陸

(三重) 得007702100201

応じ合い、大型の北陸がロングシ

ユートで先手をとるも、中盤より

相手のミスに乗じて四日市が逆転

し前半終了。後半に入っても攻守

にややムラのある北陸のスキをつ

いて四日市は着々と加點、終盤北

陸の追い上げをかわして快勝した。

市 川28 (10-11) 23 浦添

(浦) 得0056050310221

(添) 達福秀田古保浅城長里国原

(浦) 新稲新松津宜出宮新浜栗西

GK F P 審(谷藤)

PT (0) 23

(市) 賀女元鍋沢池吹橋浅口川沼

(市) 芳早立川野小矢高湯野宮尾

得00910001004202

○：市川が速攻、セットとも巧

く攻め、シールドの浦添を倒す殊勲

をあげた。試合は前半開始から1

点を争う接戦。徐々に浦添の速攻

が始めペースを握るかに見えた

が、後半に入りゲーム展開は変わ

り、フォーメーションを巧く生か

した市川が一方的に攻め勝った。

旅のplan do see

旅には三つの楽しさがあります。

出発前の計画を練る楽しさ、

自然や風俗、人間にふれる楽しさ、

そして尽きぬ思い出の楽しさと。

京王観光

新宿旅行センター

〒160 東京都新宿区西新宿1-16-4

☎03-346-0061 担当：入江

海外事務所 シンガポール(KE10-SCA)

国内遠征、海外遠征

旅のすべてを

演出します。

浦和実 39 (19-7) 14 添

(埼玉) 浦和実 39 (19-7) 14 添

○：添上が中盤の得点で先制し

たが、浦和実を着実に得点をあげ

19-7と大差で前半を終る。後

半添上の闘志に期待したが、完全

格上の浦和実の早い動きについて

いけず退場者続出、浦和実の完勝

に終わった。

得001240122200  
上) 澤原本本西本 盛迫本中本  
(添) 田石森橋福藤 中吉岩山阪

GK 審 (千野 齊藤)

得000481040400  
(補) 井山井田瀬橋勝哲堂木島水  
和) 石長新清猪高滝滝三鈴田清  
得0074765224130

GK 審 (石川 小松工)

得000481040400  
(小) 田敏賢淳谷暢江田田謙村  
松) 本本本本 戸橋  
小) 釜松松岡古松今吉太岡 中

GK 審 (齊藤 田村)

得0022076200310  
(中) 谷井田鳥井橋澤輪部尻野田  
京) 水西久小横大三大渡島中堀  
得0022076200310

GK 審 (清水 岡本)

○：両チームともよく走る速攻型のチームであるが、小松工はゴールエリア前のテクニクが巧く再三ポストから決める。一方中京は、大味ながらタテに突進し豪快に決め一進一退、前半を10-10で終わる。後半に入っても両チームとも同じパターンでの攻撃が続く、小松工はGK釜田の好守と速攻で逃げ切るのを見えたが、後半20分過ぎからの中京の速攻からのシュートが冴えて逆転、中京は大事な一戦をものにした。

GK 審 (北井 上久保)

得0053005230000  
社) 田武塚野代水沼原 森本西  
(総) 須福中小長花浅石 大袖中

GK 審 (長崎 日大)

得0012560321000  
(新) 山口木田嶺野石野井藤原屋  
工) 山鈴藤長神小白荒佐西萬  
得0044603302000

○：立ち上がりお互いにオーバーステップが多く波に乗れなかったが、総社・石原のステップシュート、東山・高木のサイドシュートが決まってからの点のとり合いとなった。総社・花水が退場の間に東山が連続得点をあげ、12-10と東山2点リードで前半終了。後半互いにラフプレーが多くなり、退場者が5名も出たが、着実に得点をあげた東山が勝利をものにした。

してポストプレー、速攻で得点、前半は13-7と新居浜のリードで終了。後半は徐々にプレーが生きて来た長崎日大が追い上げ一進一退の攻防が展開したが、多彩な攻撃を見せた新居浜が勝利する。

修 道 (11-7) 16 九州学院 (広島) (6-19)

得001021000021000  
学) 田田根田岡沢井方藤島政  
学) 谷藤 藤

GK 審 (菅野)

得00461300010200  
(修) 津田田根田岡沢井方藤島政  
道) 中竹山中興宗金筒大後津有  
得00461300010200

GK 審 (光安 田嶋)

得0052800020021  
(日) 森原池間崎沢 泉村山村  
川) 大植小本矢深 堀 戸中平大  
得0052800020021

GK 審 (南波 新橋)

得0001213140001  
(上) 田厚下崎内藤沢克木入原見田  
田) 西宮山堀伊北西青塩春伏竹

GK 審 (新橋)

得0001213140001  
(湯) 川原田正藤平田明上賀辺山  
市) 菅松 藤 藤 藤 藤 藤 藤  
得003330810200000

GK 審 (南波 新橋)

○：前半シャープな下関はややラフな日川のディフェンスを破って楽々とリード。後半立て直しを計った日川は中盤からじわじわと追い上げ、20分過ぎに逆転、粘る下関を突き離れた。

○：地方に劣る神崎はセット戦に持ち込み、原田のトリッキーなスタンディングなどで点をあげたが、此花が多様なプレーで確実に得点を積み重ねた。両チームともにディフェンスにおいて足が止まり、相手の攻撃をほとんど阻止できなかつた。此花の方がミスが少

各種記念品 バッチ・メタル・優勝カップ・楯 トロフィー・ネクタイ止・金銀製品 製造販売

# シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)973-0741(代) 東京都板橋区中丸町49-3

得003407302000  
 林藤岐永住田野賀田川月柳  
 (神崎) 小佐志柿千原浜古増中香小  
 GK FP 審(谷藤) 小友  
 PT (0) 19

花) 山田島川岡 沢添山水場西  
 (此丸) 岡君吉西 金島平松岡小  
 得0074441005431  
 なく、速攻力で上回った分だけ大勝した。  
 △3回戦  
 久工大附35(17-8) 16明 星  
 得005420200102  
 星) 田藤川瀬崎藤所本 川井木  
 (明宮) 伊濱滝矢佐富松 唐石鈴  
 GK FP 審(清水) 岡本  
 PT (7) 16

得004100131500  
 内田斐藤松田藤田川来内田  
 (電波) 藤紫甲後小海佐吉前朝源藤  
 GK FP 審(大塚) 三枝  
 PT (3) 15

得006042340000  
 藤本渡上馨藤野 野生藤保  
 (後) 原原 菅 野生藤保  
 (羽) 齊橋有村有佐菅 小麻伊大  
 GK FP 審(田村) 増田  
 PT (3) 19

得0046845102000  
 (水見) 橋田戸前上本木 江湖野戸  
 (高山) 瀬徳岩山春 大川谷背  
 得0046845102000  
 ○：前半立ち上がり、羽後はス  
 カイブレイなどで互角の展開を見  
 せたが、パスミス、ドリブルミスか  
 ら水見の速攻を許し、前半で19-  
 9と思われぬ大差がついた。後半に  
 入っても、水見は相手のミスを速  
 攻に結びつけた。羽後も速攻をよ  
 く出したが、水見GK高橋の長身  
 (190cm)の壁は厚く、なかなか

得00041000131500  
 市川25(12-2) 9 四日市工  
 得001010024010  
 (工) 藤部藤瀬田 保山島見崎林  
 (四) 森 服伊広窪 久中真吉岡小  
 GK FP 審(南波) 新橋  
 PT (0) 9

得0075019000003  
 (市) 芳早立川野小矢高湯野宮尾  
 得0075019000003  
 ○：四日市のシュートミスより  
 速攻で市川は得点する。後半も同  
 じパターンであるが、市川は選手  
 交代を多くし最後まで走り込んだ。  
 浦和実26(11-15) 24中 京  
 得006107620200  
 (京) 谷井田島井橋沢輪部尻野田  
 (中) 水西久小横大太三渡島中堀  
 GK FP 審(横瀬) 矢澤  
 PT (3) 24

得0083226500000  
 (浦和) 石長新清猪高滝滝二鈴田小  
 得0083226500000  
 ○：前半、互いに0-0のデイ  
 フェンスをひき相手のミスを誘っ  
 て速攻をかけようとするが、両方  
 ともディフェンス力が弱く得点の  
 取りあいになり前半は同点で終了。  
 浦和のGKの好守により速攻が  
 決まりだした。パス回しの好ゲ  
 ムであった。

得0032703803000  
 (新) 山鈴藤長神白小長佐西萬  
 得0032703803000  
 ○：前半、新居浜がPTで得点  
 しスタート、速攻で加点、これに對  
 し、東山はカットインプレーで得  
 点、新居浜はエース長嶺がロング  
 シュートを決め、速攻、ポストブレ  
 イと多彩な攻撃に対し、カットイ  
 ンプレー、ポストプレーを主とし  
 た東山の攻めが光ったが、新居浜  
 3点リードで折り返す。後半7分  
 過ぎ新居浜エース長嶺の退場の間  
 に追い上げシーソーゲームに見  
 えたが、総合力に勝る新居浜が前  
 半の差を生かし終了した。

得0023222002050  
 (修道) 津田田根田岡沢井方藤島政  
 得0023222002050  
 中竹山中奥宗金筒大後津有  
 GK FP 審(中島) 加藤  
 PT (2) 16

得0035055210000  
 (湯) 市菅松佐赤柴佐最和渡庫  
 得0035055210000  
 ○：滑り出し湯沢のペースで試

得00000450000626  
 (山) 田木 西野田塚本成田  
 (東) 古高 香桑久中橋岩内  
 GK FP 審(齊藤) 田村  
 PT (1) 23

新居浜工26(14-11) 23 東  
 得0000450000626  
 (山) 田木 西野田塚本成田  
 (東) 古高 香桑久中橋岩内  
 GK FP 審(齊藤) 田村  
 PT (1) 23

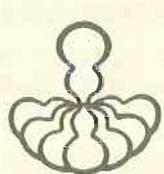
得00000450000626  
 (山) 田木 西野田塚本成田  
 (東) 古高 香桑久中橋岩内  
 GK FP 審(齊藤) 田村  
 PT (1) 23

得00000450000626  
 (山) 田木 西野田塚本成田  
 (東) 古高 香桑久中橋岩内  
 GK FP 審(齊藤) 田村  
 PT (1) 23

得00000450000626  
 (山) 田木 西野田塚本成田  
 (東) 古高 香桑久中橋岩内  
 GK FP 審(齊藤) 田村  
 PT (1) 23

得00000450000626  
 (山) 田木 西野田塚本成田  
 (東) 古高 香桑久中橋岩内  
 GK FP 審(齊藤) 田村  
 PT (1) 23

得00000450000626  
 (山) 田木 西野田塚本成田  
 (東) 古高 香桑久中橋岩内  
 GK FP 審(齊藤) 田村  
 PT (1) 23



創業66年

# 中村荷役運輸株式会社

本社 〒108 東京都港区芝浦2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)

合が展開された。終始2、3点差を保ち有利に進んだが、修道も堅塁GK竹田の好守によってジリジリと追い上げ同点で前半を終った。後半立ち上がり、湯沢のミドルシュートが功を奏し3点をリード、以後疲れの見えた修道ディフェンス陣に対し、ミドルシュート、サイドシュートなどゆさぶりをかけ成功した。修道も必死の反撃を試みるも湯沢の力の前に屈した。

此花学院 20 (6-15) 19 日 川

得0051500100034  
 (日注) 森原池間田沢 原村山村  
 大植小木窪深 石中平大

GK F P 審 (菅野) (半田)  
 花) 山田島川岡 沢添山永場西  
 泉 此丸岡君吉西 金島平松間小  
 得0081470000000

○：開始直後よりミスが多い川に比べて、此花は着実に得点し完全な此花ペースで前半が終了。後半に入ると、日川は得意の速攻で連線得点し、逆に此花は足が止り日川の反撃を許した。しかし、前半の差が大きく此花が1点差で逃げ切った。

▽準々決勝

久工大附 30 (15-18) 12 法 政 二 (15-14)

○：両チームとも非常にクリリーなディフェンスでテクニク中心の展開の速いゲームとなった。

地方に勝る久工大附はロング、ポ得0021211130020  
 (法政二) 村藤川林嶋口原江原泉岡村  
 大佐市小飯山春堀下川草橋

GK F P 審 (伊藤) (今野)

大) 上本中斐尾池田丸坪田中内  
 久井坂田甲松小村石大菅大竹  
 得0021013450122

スト、サイドと多彩な攻撃から多量の得点を上げた。法政二も最後まであきらめず積極的なプレーを見せたが、久工大附の高く、フットワークを使ったディフェンスを破ることが出来ず涙をのんだ。両チームとも警告、退場がないクリンハンドボールであった。

市 川 16 (7-15) 14 水 見

得0001625000000  
 見) 橋田戸前上本木 洲田野戸  
 森 水) 高山瀬徳岩山春 川安谷背

GK F P 審 (菅野) (半田)

川) 賀女元鍋池吹橋浅口川上沼  
 乙) 市芳早立川小矢高湯野宮井尾  
 得00211550200005

○：前半、市川はフォーメーションプレーを着実に決め7対5と水見を引き離す。後半、市川フォーメーションをカットし水見・春木速攻で得点を決め、水見上昇ムードを市川・尾沼が連続ロングシュートで10対6とする。水見も激し

く攻撃し追い上げるが、市川・尾沼の活躍で水見を突き離れた。市川のムラのないゲーム展開である。

浦和実 31 (14-12) 24 新居浜工

得001490018100  
 (新南) 山鈴藤長高神白小佐西萬

GK F P 審 (清水) (岡本)

和) 井山井田瀬橋勝哲堂木島尾  
 浦) 石長新清猪高滝滝二鈴田瀬  
 得00105223900000

○：試合開始新居浜・長嶺の2本のロングシュートで先行、浦和もポストプレーで得点するがディフェンスの動きが少なくカットインシュートを許してしまう。しかし、残り3分浦和2点連取して前半終了する。

後半、互いに激しい攻防でシューティングゲームが展開され手に汗する好試合である。新居浜も鍛えられたチームでよくがんばった。両チームの健闘をたたえたい。

此花学院 29 (12-7) 13 湯 沢

○：立ち上がりより湯沢の速攻と此花のポストプレーで1点を競う好ゲーム。15分過ぎ此花の速攻でリズムをつかみ5点差で前半を終る。後半、此花・西岡、君島のシュートで突き離し、一方的な試合で終わった。前半の5本のノーマーカーシュートが惜しまれた。

得0002213122200  
 (湯) 川原田正藤平田明上賀辺山  
 市菅松佐斉赤柴佐最和渡庫

GK F P 審 (千野) (斉藤)

花) 山田島川岡 沢添山永場西  
 泉 此丸岡君吉西 金島平松間小  
 得0092753030000

▽準決勝

浦和実 25 (11-12) 21 此花学院

得0070542021000  
 花) 山田島川岡 沢添山永場西  
 泉 此丸岡君吉西 金島平松間小

GK F P 審 (三枝) (大塚)

和) 井山井田瀬橋勝折堂木島栗  
 浦) 石長新清猪高滝滝二鈴田小  
 得00773134400000

○：立ち上がり、此花がロングシュートで2点連取して主導権を握るかに見えたが、5分過ぎ、浦和もポスト、速攻と多彩なプレーで逆転に成功する。

15分過ぎ、此花が4ゴール連続で一時は3点リードしたが、終了間近浦和よくがんばり1点差で後半を迎える。

後半開始早々浦和がすぐ逆転、その後も気迫あふれるプレーでゲームが流れるが、結局固いディフェンスの浦和に軍配が上がる。此花の後半のディフェンスをもっとがんばってほしかった。

ミシンからエレクトロニクスまで

# JUKI

東京重機工業株式会社

- 工業用ミシン
- 家庭用ミシン
- 電算機周辺機器
- 事務機
- 家庭電気製品
- 縫製用帯機器

久工大附30 (13|18) 22市川

得0075001000027

賀女元鍋沢池吹橋富浅口沼  
市芳早立川野小矢高永湯野尾

GK FP 審 (北井) (上久保)

上本中妻尾池田丸坪田中内  
久井坂田甲松小村石大菅大竹  
得0011101320930

○：両チームともに速い動きの  
中で着実に得点する久留米に対し、  
市川は攻めのミスと久留米のディ  
フェンスを崩せず苦戦。後半攻め  
のリズムにのつた市川が五角のゲ  
ーム展開で久留米を苦しめるが前  
半のミスの差が試合を決めた。

浦和実22 (8|8) 17久工大附

得00110004110000  
上本中妻尾池田丸坪田中内

(久井坂田甲松小村石大菅大竹  
久井坂田甲松小村石大菅大竹

GK FP 審 (千野) (斎藤)

井山井田瀬橋勝哲堂木鳥尾  
和石長新清猪高滝滝二鈴田瀬  
得00131223100000

○：試合開始、互いに固さがあり  
得点できず緊張モード、久留米  
はパスミス、シュートミスが多く  
本来のペースをつかめず、浦和の  
粘り強い攻撃に苦戦する。後半、浦  
和は新井を中心によく走り着実に

シュートを決め、残り3分前で6  
点差と意外な点差になってしまっ  
た。  
久留米は、この試合シュートミ

女子

▽1回戦

明石 20 (11|7) 13本庄  
(兵庫) (9|6) (埼玉)

得0083000101000  
庄山山元山園高山山倉瀬

(本船武藤松中森日横川津吉

GK FP 審 (加藤) (勝山)

谷川神崎本村野本田脇元谷  
石 00500446100000  
明中柳白宮岡4大森藤栗倉戎

○：前半、明石の速いボール回  
しからサイドポスト、ロングが決  
まる。本庄はボールコントロール  
が悪く得点に結びつかない。後  
半、本庄のシュートミスが明石の  
速攻につながり引き離される。

青森西 14 (9|2) 12清水商  
(青森) (5|10) (静岡)

得001630200000  
商木 畑藤藤田澤中木田川島

(清鈴 漆工加久勝田大池石森

GK FP 審 (田村) (増田)

西川田原引坂藤藤川村崎嶋岡  
森藤保小榎白須工長中吉中片  
得00000201338000

○：前半、青森西は走りを行い

スが多く、それにしても浦和のG  
Kの活躍と13得点をあげた新井は  
素晴らしかった。両チームよくが  
んばった。

しサイド長谷川、白坂のフェイン  
ト、ポストと多彩な攻撃を見せ  
た。一方、清水商はゲーム展開が  
単純で得点を出来ず終り。後半  
は、水を得た魚のように清水商は  
追い込みをかけたが、時間がた  
らずしてノーサイドとなった。

徳山商業 16 (7|3) 8新潟江南  
(山口) (9|5) (新潟)

得0000005000021  
新潟 藤田村井野井並保川塚水

(新堀 伊落河坂柴桜榎新古藤清

GK FP 審 (南波) (新橋)

島永池村品久倉野辺田田本  
山 00830010000202  
徳出徳小田温長中佐渡福堀貞

○：両チーム立ち上がり、初戦  
の堅さがみられスローペース。江  
南桜井のシュートで先制。しか  
し、江南のミスから徳山商の速攻  
により逆転。江南・桜井にシュ  
ートを集めるものの単発、徳山商  
の速攻で7-3で前半終了。後半も  
動きに堅さがみられ、徳山商もミ  
スはあるものの速攻で加点、後半  
10分で13-3とリード。江南も必  
死で反撃するも時速く、16-8で  
徳山商の勝利。

佼成学園 15 (8|3) 7日大山形  
(東京) (7|4) (山形)

得0000004000100  
大川木水上野野崎田野田木原

(日佐銘清村今仲岡多丹藤梅菅

GK FP 審 (谷藤) (小友)

成藤橋島場良部辺野木本本田  
成 00044530100200  
得00044530100200

○：前半、日大山形の中央突破  
による得点でスタートする。佼成  
学園は再三サイド攻撃でチャンス  
をつかむがラインクロスが多く得  
点に結びつかず苦しむ。しかし、  
6分過ぎサイドからのゴールイン  
をきっかけにスピードで優る佼成  
が、その後着々と加点し差を広げ  
て前半終了。

後半、日大がサイドシュート、  
スタンディングシュートで反撃し  
差を縮めるが、10分過ぎPTから  
の得点をきっかけに安定したゲー  
ム運びとなる。脚力に劣る日大が  
退場者を出しゲームは決まってし  
まった。

佼成のミスに乗じられなかったの  
が惜しかった。

佐賀関 13 (7|1) 5本巢  
(大分) (6|4) (岐阜)

○：立ち上がり両チームとも堅  
さが見られなかなか得点につな  
がらない。しかし、10分過ぎ佐賀関  
橋本のポストシュートが決まり、

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

北國銀行

本店 石川県金沢市下堤町  
店舗 石川・富山・福井  
東京・大阪・名古屋  
京都・111か店

得001112000000  
 山田中谷山野田山湖橋井山  
 (本) 波杉水横棍吉若馬高大青

GK FP 審(中島) 加藤  
 得000121450000  
 村吉藤野本水木田原間浦橋  
 (中) 小佐姫橋清古嶋藤狭徳石

以後自分達のペースをつかみ前半を終る。後半立ち上がり、本果はパスカットからのドリブル速攻を決めてなんとかペースをつかみ必死の攻防を展開するも、佐賀関も前半大量リードに余裕を持ち、古本、嶋田のロングシュート、こぼれ球速攻と本果の追撃をゆうゆうと振り切った。

添 上 29 (14-4) 7 高知東 (奈良) (15-3) (高知)  
 得000500110000  
 和中村 内田木川明司野口  
 (高) 松宮松 西前森関門中矢野

○：相手ミスを速攻により得点を重ねた添上の勝ち。両チームシュートミスが多かったし、高知東にはもう少しフアイトがほしかった。  
 境 (鳥取) 12 (3-3) 6 屋 (長野) 代

得000200040000  
 崎田藤原浦角田崎沢木口本  
 (代) 山町安吉杉向山西青田松

GK FP 審(伊藤) 今野  
 得00222130012100  
 部元部津端島倉島村田根  
 (渡) 仲阿野川広大高木浜坂角

○：試合開始両チーム共に堅さが目立ち得点することができないままに4分経過。速攻を中心に境が得点するが屋代もよくがんばり前半3対3の同点で終了。後半、着実に境がリードを奪い、結局12-6で終了。  
 郡山女 17 (8-3) 5 池田 (福島) (9-2) (徳島)

得000120002000  
 壱川野田仁政保 嶺森本  
 池宇西山寺藤藤大久 西西山  
 (女) 野井藤原田橋川尾像林内田  
 (山) 遠上永佐木会高小松宗小大吉

○：前半、池田の攻勢ミスから郡山は連続6点をとりペースをつかむ。池田は残り5分でエンジンがかかったが5点差で終了。後半、両チームともパスキヤッチミスが目立ったが、チャンスを生かして得点を重ねた郡山が勝った。  
 粉 (和歌山) 15 (8-2) 8 化巻北 (和歌山) 15 (7-6) 8 (右手)

得0011002001400  
 代村賀重石椋塚早川原坂島  
 (北) 田大杉平高赤八猫高及藤赤小

GK FP 審(浅野) 武田  
 得0000130015410  
 河村木本木本尾口糸裏崎里  
 (粉) 田前山青石藤富谷寿日山

○：前半開始1分粉河は、寿系がジャンプシュートから得点、その後も3連続得点し粉河4-0とリードする。一方、花巻北は後点のチャンスを生かせずに相手GKの好ディフェンスもあり苦しいゲームとなる。粉河は、着実にチャンスを得点に結びつけ前半8-2粉河の一方的ペースで終る。後半は、花巻北もよく頑張り一進一退、しかし、前半の得点差に余裕をもつ粉河がゲームを有利にすすめ勝利する。  
 仁愛女 19 (10-6) 16 上磯 (福井) (9-10) (北海道)

得006313120000  
 野川山本藤田本野ひ馬上光  
 (磯) 谷長横柄工小藤狩田相川田  
 (女) 田川岡田川川田野野村山本  
 (愛) 富田片藤藤北松牧駒中石恒

○：立ち上がり、お互いパスミスが目立ったが4分仁愛がペナルティで先取点をあげる。8分上

磯の速攻で同点となり攻防が続いたが残り5分で仁愛が速攻で得点をあげ終る。後半上磯の連続得点で6分同点となり、上磯はポスト、仁愛は速攻での攻防が続いたが、ミスの少なかつた仁愛が逃げ切った。  
 市朝学園 30 (14-5) 15 佐賀女 (愛知) (16-10) (佐賀)

得005202330000  
 川嶋口島尾本 崎山田七越  
 (女) 賀古一山副松山 川前鶴湖島

○：市朝の順当勝ち、市朝は安東の速攻、カットインと前半で14-5と大差をつけ勝利を決定づけた。  
 川口女 18 (10-8) 16 松江市女 (埼玉) (8-8) (鳥根)

得0040103370010  
 田下茂島津田和田田村山本  
 (江) 太木加安野稻宅奥花田景松  
 (女) 田木田盤瀬子塚田村上木内  
 (川) 森佐安常百金大沢田尾鈴寺

○：開始5分は両チームともミスの連続だったが、川口はポストプレーや常盤のロングで得点を重

# 実績と信頼の公式試合球

# イルマボール



ALL OVER THE WORLD  
**IRUMA**  
 ハンドボール

日本ハンドボール協会検定球 HL-3, HL-2

入間川ゴム株式会社  
 東京・埼玉・大阪・名古屋

ね常にリードを保った。一方松江は、奥田のステップやロングで追い上げ、川口の2点リードで前半を終った。後半、2分連続得点で同点に追いついた松江だが大切な時にミスが出て川口の速攻を許し、2点差で振り切られてしまった。

明倫	20	(8-1-3)	13
(神奈川)	(12-1-10)	(三重)	
得00523000030000			
田島木沖本内須	田田林峰		
(矢野三日月堀秋)	野前小永		
GK	審(増田)		
FP	審(田村)		
藤尾橋岡木井崎塚波寺村			
(明加浜高片渡塚松石石斯小中)			
得004353001031			
20	(2)	PT	(1)

○：暁2分三木のロングシュートで先制するも、明倫・小野寺のカットインですぐ同点、その後9分までお互いなかなか得点出来ず、明倫1分中村の相手ボールのカットから堅きとれ着々と得点を重ねね8対3で前半を終了。後半も明倫早いパスワークから多彩な攻めをみせ快勝。

国分実	16	(7-1-7)	14
(鹿児島)	(9-1-7)	(富山)	
得0013020100007			
田崎登内島呂本治	尾井木		
(高窪山能垣米鉢松敏)	江今高		
GK	審(浅野)		
FP	審(武田)		
元平木吉賀元永田元永吉畑			
(国古米斜今古松末西山福永川)			
得001022283000000			
16	(1)	PT	(1)

○：前半、高岡商・垣内のポストシュート、また国分実はず末永のステップシュートから始まったが高岡商は高木を中心に攻撃したがミスがめだつた。国分実はず速攻をいかした攻撃であつたが難さが日

得0013020100007			
田崎登内島呂本治	尾井木		
(高窪山能垣米鉢松敏)	江今高		
GK	審(浅野)		
FP	審(武田)		
元平木吉賀元永田元永吉畑			
(国古米斜今古松末西山福永川)			
得001022283000000			
16	(1)	PT	(1)

立ち同点で終了。後半、国分実はずセットからの松元のロングで加点し差を広げた。しかし、高岡商も高木が頑張りついていったが、国分実・末永が大事な所で得点を重ね勝利をものにした。

高松商	10	(4-1-5)	8
(香川)	(6-1-3)	(岡山)	
得0601000100000			
井村原沼木西野野田中			
(総大)	仲上藤浅白小卓小平田		
GK	審(小友)		
FP	審(谷藤)		
鍋田本田	田下木伯木村崎		
(高真難桃原)	川山三佐佐木福		
得0004011000022			
10	(2)	PT	(1)

○：前半、高松商はサイドシュートで先攻、その後互いに決め手を欠き、8分過ぎ総社サイドシュートで1対1になる。その後、高松が原田、川田でリードすると総社は仲井のステップシュートで2本決め追いつく。その後一進一退で総社5対4で終了。後半も総社・仲井のステップ、高松は原田のジャンプシュートで得点と双方

譲らず8-8の同点、ようやく高松15分に福岡のサイドシュートでリード、追いつがる総社を終了間際福岡の速攻で得点し突き放しに成功10-8で勝つ。

熊本市立	16	(9-1-8)	12
(熊本)	(7-1-4)	(滋賀)	
得00013241100000			
澤川屋西岡保野崎瀬田矢川			
(彦福北長中亀大草松木島大又)			
GK	審(田村)		
FP	審(齊藤)		
野仲崎川村本村井島野井			
(熊本)	松野鋤斐清藤上登福米金		
得002413402000			
16	(0)	PT	(3)

○：立ち上がり、彦根リズム良く中西草野の速攻と亀岡、松崎のサイドシュートが決まり10分まで6-3とリードする。熊本は10分過ぎから襲川の中ドルと上村のポストなどで追いつき接戦で前半を終った。後半、彦根は前半と同じ攻撃を熊本に読まれ攻め手を失い得点ができないうちに、熊本は速攻を決め突き離れた。彦根は最後まで頑張り好感が持たれた。

小松市女	29	(15-1-2)	4
(石川)	(14-1-2)	明石	
得0002010100000			
谷川神崎本村野本田脇元谷			
(明中柳白宮岡中大森藤葉倉戎)			
GK	審(今野)		
FP	審(伊藤)		
間北後田	田村田田田村		
(小大川丹和)	野木米福竹奥		
得00025845220010			
29	(3)	PT	(0)

○：選抜優勝の小松市女が和田、林のロングシュートと速攻、攻守ともに明石を圧倒、後半、明石がボスプレーで攻撃するが、小松市女のデフェンスの高さに攻めきれずに終わった。

得0002010100000			
谷川神崎本村野本田脇元谷			
(明中柳白宮岡中大森藤葉倉戎)			
GK	審(今野)		
FP	審(伊藤)		
間北後田	田村田田田村		
(小大川丹和)	野木米福竹奥		
得00025845220010			
29	(3)	PT	(0)

○：青森西の攻撃は、セットを組んでパスを回してもシュートまで結びつかず、昭和の早い動きに振り回され点差をあげられた。昭和は、甲斐の個人プレーと左右両サイドからの攻撃と多彩な攻めで一方的に勝利を飾った。

昭和专业	16	(8-1-2)	5
(千葉)	(8-1-3)	青森西	
得0010201100000			
西川田原引坂藤藤川村崎嶋岡			
(青藤保小櫛白須工長中吉中片)			
GK	審(浅野)		
FP	審(武田)		
尾丸斐和田智崎賀本古毛村			
(昭神松甲青菅青小須河太石岡)			
得0050021100007			
16	(2)	PT	(1)

○：宣言はロング、徳山は速攻で序盤せりあうも宣言・鈴木・鈴木がよく決まり10-5で前半を終える。後半、徳山は宣言・鈴木にマンツーマンをつけ、相手ミスを誘い追いあげるも前半の差があまり大きく宣言が逃げ切った。

宣真	15	(10-1-5)	10
(大阪)	(5-1-5)	徳山商	
得0002010100000			
谷川神崎本村野本田脇元谷			
(明中柳白宮岡中大森藤葉倉戎)			
GK	審(今野)		
FP	審(伊藤)		
間北後田	田村田田田村		
(小大川丹和)	野木米福竹奥		
得00025845220010			
29	(3)	PT	(0)

## 先進のテクノロジーで未来を開く



# 大同特殊鋼

代表取締役社長 秋田正彌

特殊鋼鋼材 鍛鋼品 鋳鋼品  
帯鋼品 工業炉・機器 その他

本社：〒460 名古屋市中区錦1-11-18(興銀ビル)  
電話 (052) 201-5111(大代表)

得002300011102  
山嶋永池村品久倉野辺田本  
(徳)出徳小田温長中佐渡福堀貞

GK  
FP 審(中島)  
加藤

真防井川木村上田湖間口井山  
(宣)鬼語平鈴川道内溝岸阪永赤  
得00072100030011

佼成学園 20 (9-9) 16 読  
11-7 (沖繩) 谷

得002013040024  
谷渡田須袋城み瀬清場地菊妙  
(読)小仲米島金松喜新田上新松

GK  
FP 審(横瀬)  
矢澤

成藤田鳥場良部辺野木木本  
(佼)和北大長渡渡網鈴松山永  
得0006720410000

○：前半は佼成学園・長良を軸  
によく動きミドルシュートでの得  
点。一方、読谷は松田の動きから  
ポストプレーでの得点为中心で9  
対9の同点で終る。後半になり5  
分経過時、10分経過時に読谷に退  
場者がたが、佼成学園攻めきれ  
ず相手にリードを許し苦戦した  
が、残り時間5分を切った頃より  
相手ミスをつき得点を重ね勝利を  
手にする。

添 上 20 (9-3) 11 和洋女  
11-8 (秋田)

○：大型選手を持つ和洋女と小  
粒で揃えた添上という対照的な両  
チームの対戦は非常に興味を持た

得00010062110000  
女)田藤原泉原橋村木藤上井  
(和洋)太倉藤保藤高中佐鈴伊井石

GK  
FP 審(井川)  
九田

上)本谷村岡村江内田崎下田  
(添)岡中岡村南藤山奥松松窪  
得0054710003000

20 (4) PT (3) 11

攻、2分ポストシュートで得点し  
4対0で終る。後半、両チーム動  
きがよくなりゲームらしくなっ  
た。攻めに幅のある吉井の勝ちと  
いう試合だった。佐賀関はもう少  
し攻めに工夫がほしかった。

東海大五 14 (8-4) 9 境  
(福岡)

得0022000001220  
(部)元津端島倉島村田根  
境 渡野阿野川広大高木浜坂

GK  
FP 審(勝山)  
加藤

尾野村田比西原崎賀井口  
(東海)反楠仲和渡中宮岩渡松石  
得00324200201000

14 (0) PT (3) 9

○：前半は両チームよくチャン  
スをつかんでシュートまでいくの  
であるが、GKの好守でなかなか  
得点することができなかった。し  
かし、東海大五が相手のミスから  
速攻を生かし少しずつリードを広  
げたが、後半、境もよく粘り追い上  
げたが大事な所でオーバーステッ  
プ、シュートミスが痛かった。

水海道二 14 (6-0) 6 郡山女  
(茨城)

○：前半、ディフェンスのよい  
水海道に郡山は1点も取れず、後  
半も無理なシュートから相手の速  
攻にあい点差がひらばかりであ  
った。

得0010111011000  
女)山野井藤原田橋川尾像林田部  
(郡山)上永佐木会高小松宗小吉曾

GK  
FP 審(三枝)  
大塚

二)口沢山 田添白山山恵藤沼  
(水)小近富 森 太野鈴富磯鈴遠小  
得0000162201111002

14 (1) PT (0) 6

得0010300013010  
(粉)河村木本尾口糸裏崎村  
河村木本尾口糸裏崎村

GK  
FP 審(新橋)  
南波

女)村下目辺沼川田木村塚柳沼  
(本)吉山見渡菅相福桜中名片藤  
得0001150007512

22 (1) PT (0) 9

○：前半、脚力に勝る仁愛が、  
北川、石田のミドルと速攻で得点  
をあげた。一方、長崎はポストを  
うまく使い得点し7対4で仁愛リ  
ードで終る。後半は、両チームと  
も得点チャンスを作れず10分過ぎ  
まで1対0であったが、残り5分

水海道二 14 (6-0) 6 郡山女  
(茨城)

得002310000000  
崎)見尾野辺川中田野本下中野  
(長)増松久渡荒田藤牧松木野祐

GK  
FP 審(増田)  
田村

女)田川宮岡田川田野野村田  
(仁)富由中片藤藤北松牧駒中石  
得0002123100002

11 (0) PT (2) 6

市郵学園 20 (8-5) 11 東宇治  
12-6 (京都)

得0070030000010  
市)味賀口川 森 木田岡岡井中  
(東)大荒谷安 玉本富吉平白田

GK  
FP 審(藤原)  
高山

得0071101000000  
(市)桑崎坂小安桜佐富中樫松  
得0071101000000

20 (3) PT (3) 11

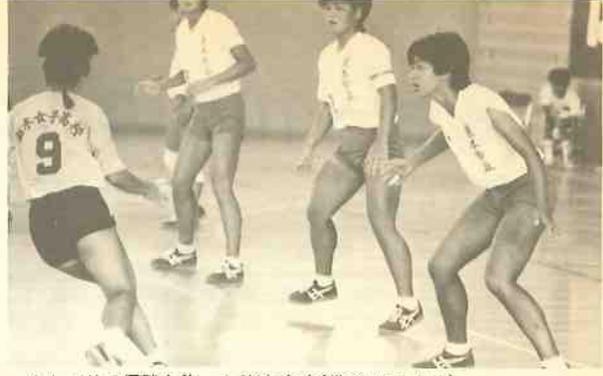
○：市郵のカットインで先攻す  
るも、その後お互いに決め手を欠  
きなかなか得点がたらず、わずかに  
市郵の速攻が上回り前半8対5で  
終了。後半になり、市郵のリズム  
がよくなり速攻がよく決まり大差  
がつく。東宇治も健闘するも市郵  
のディフェンスを崩せず、決め手  
に欠けディフェンスの詰めも甘か  
ったのが大差になった。

川口女 20 (11-6) 11 今治北  
9-5 (愛媛)

○：チャンスを確実に得点する







久しぶりの優勝を飾った熊本市立(準決勝戦より)

山のPTで同点とし前半が終了。後半、吉井・春山の速攻、PTでこの試合始めてのリード、北海道も必死に攻撃するが吉井の速い詰めてチャンスをつかめずミスが相手の得点となり苦戦、後半12分ようやく森のサイドシュートで同点、GKがPTを好守、流れを変え連続3ゴールで逆転。ロングも決まり始め逃げ切った。北海道GK小口の健闘が目立つ試合だった。

栃木女13(5-7)11市郵学園

○：前半、1点を争う好ゲームでややスピードに勝る市郵が2点リードで終った。後半に入ると俄然栃木女が盛り返し立ち上がりて逆転に成功した。

得000018100010000	得00010323010000	得000200500042000	得00000121030000
原田倉島東井藤里山山晃	元平木吉賀元永田元永吉畑	村下目辺沼川田木村塚柳沼	昭和学校且(5-13)7北海道二
桑時坂小安桜佐富中樞	吉米斜今古松米西山福永川	吉山見渡菅相福桜中名片藤	二口沢い田添百真山惠藤沼
富	審(南波)	審(三枝)	水小近富太野鈴富磯鈴遠小
審(大塚)	審(新橋)	審(清水)	審(岡本)
PT (0) 11	PT (0) 10	PT (0) 13	PT (1) 11

得00207000110000	得00011123000000	得00025000102000	得00000121030000
村下目辺沼川田木村塚柳沼	野仲崎川村村井島野井浦	野仲崎川村村井島野井	昭和学校且(5-13)7北海道二
吉山見渡菅相福桜中名片藤	松野鋤興清藤上等福米金注	松野鋤興清藤上等福米金	二口沢い田添百真山惠藤沼
審(千野)	審(新橋)	審(千野)	水小近富太野鈴富磯鈴遠小
審(奇藤)	審(新橋)	審(奇藤)	審(岡本)
PT (1) 11	PT (8) 31	PT (2) 14	PT (0) 7

得00111123000000	得000200500042000	得00000121030000	得00000121030000
野仲崎川村村井島野井	野仲崎川村村井島野井	昭和学校且(5-13)7北海道二	二口沢い田添百真山惠藤沼
松野鋤興清藤上等福米金	松野鋤興清藤上等福米金	水小近富太野鈴富磯鈴遠小	水小近富太野鈴富磯鈴遠小
審(大塚)	審(大塚)	審(岡本)	審(岡本)
PT (4) 18	PT (2) 16	PT (0) 7	PT (1) 11

滋養強壯剤 薬用人参・牛黄・大蒜製剤

# キョーレオピン®

# レオピン®

## ファイブ

○：滋養強壯の成効 〇：四肢疲労・病後の体力低下・胃腸障害・言葉障害・発熱性頭痛 漢方薬・注射剤類などの確かな製薬実績

湧永製薬株式会社 〒953 大崎市福島区福島3丁目1番39号 ☎06(458)890114  
〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号 ☎03(293)3351140

# 9月～10月のハンドボールイベント

## 第9回日本ハンドボールリーグ 1部—後期

週	月・日(曜)	開催地	会場	第1試合		第2試合		備考
1	9月8日(土)	栃木・栃木	栃木市総合体育館	14:00	湧水製薬×大崎電気	15:20	ジャスコ×日立栃木	報道
				13:30	大同特殊鋼×本田技研鈴鹿	14:50	ビクター×ブラザー	
	9月9日(日)	千葉・市川	市川市民体育館	12:00	日立栃木×ビクター	13:30	日新鉄鋼×三陽商会	報道
2	9月15日(土)	岐阜・岐阜	岐阜県民体育館	15:30	立石電機×日立栃木			報道
				14:00	大崎電気×三陽商会			報道
3	9月22日(土)	京都・京都	京都府立体育館	15:00	湧水製薬×本田技研鈴鹿	16:30	立石電機×大崎電気	報道
	9月23日(日)	兵庫・明石	明石市中央体育会館	13:00	ジャスコ×ブラザー	14:30	湧水製薬×日新製鋼	報道
	9月24日(月)	沖縄・那覇	奥武山体育館	14:30	大同特殊鋼×大崎電気			報道
4	9月29日(土)	福井・福井	福井県営体育館	16:00	大同特殊鋼×日新製鋼			報道
				14:30	ジャスコ×大崎電気	15:50	本田技研鈴鹿×三陽商会	
	9月30日(日)	富山・富山	富山県総合体育センター	13:00	ビクター×東京重機	14:30	日新製鋼×大崎電気	
		愛知・名古屋	霧橋スポーツセンター	14:00	大和銀行×ブラザー	15:30	大同特殊鋼×三陽商会	報道
5	11月3日(土)	広島・広島	広島市安芸市スポーツセンター	13:00	大和銀行×東京重機	14:30	湧水製薬×三陽商会	報道
	11月4日(日)	福岡・久留米	県立久留米体育館	13:00	ブラザー×東京重機	15:00	本田技研鈴鹿×大崎電気	報道
6	11月10日(土)	北海道・函館	函館市市民体育館	16:00	大崎電気×日立栃木	17:40	日新製鋼×本田技研鈴鹿	報道
				16:00	立石電機×ジャスコ			
最終	11月17日(土)	大阪・大阪	大阪中央体育館	17:00	大和銀行×ビクター	18:20	湧水製薬×大同特殊鋼	報道

## 第9回日本ハンドボールリーグ 2部—後期

	開催地	会場	組み合わせ				備考
後	9月8日(土)	大崎電気体育館(埼玉)	10:00	中村荷役×本田技研熊本	11:20	三景×トヨタ自動車	
			12:40	トヨタ車体×大阪ガス	14:00	イーグルス×日鉄建材	
	9月9日(日)	"	10:00	中村荷役×トヨタ自動車	11:20	三景×本田技研熊本	
			12:40	トヨタ車体×日鉄建材	14:00	イーグルス×大阪ガス	
期	9月15日(土)	岐阜県民体育館	14:00	日鉄建材×大阪ガス			※
	9月16日(日)	福島県体育館	11:00	中村荷役×三景	12:30	北国銀行×ムネカタ	※
	9月29日(土)	福井県営体育館	14:30	トヨタ車体×イーグルス			※
	11月3日(土)	大阪ガス体育館(大阪)	12:30	トヨタ自動車×大阪ガス	13:50	中村荷役×イーグルス	
			15:10	トヨタ車体×三景	16:30	本田技研熊本×日鉄建材	
	11月4日(日)	"	10:00	本田技研熊本×大阪ガス	11:20	中村荷役×トヨタ車体	
			12:40	三景×イーグルス	14:00	トヨタ自動車×日鉄建材	
11月10日(土)	熊本県総合体育館	14:30	トヨタ自動車×本田技研熊本			※	

※は1部併催会場

### 第39回国民体育大会ハンドボール競技

●10月12日(金)～17日(水)

〈奈良県生駒市〉

### 第27回全日本学生ハンドボール選手権

●11月21日(水)～25日(日)

〈金沢中央体育館〉

# 賛助会はみんなの会だ

## ☆ 何をするか？

オリンピックはどうなっているか？  
今年はどうな外国チームが来る？  
日本リーグで強いのはどこか？  
大学では？ 高校では？  
ハンドボールのビデオが欲しい。  
そう。学校卒業後ハンドボールから遠ざかってしまったがハンドボール界の様子を知りたいという人、もっとハンドボールのテクニクを研究したいという人、……。みんながハンドボールをやったりして enjoy できればいいのです。

## ☆ 会員になったら？

次のような特典があります。

- ①日本ハンドボール協会編月刊「ハンドボール」を毎月送ります。
- ②ハンドボールのイベントなどの情報をお届けします。
- ③日本ハンドボール協会主催の各種大会、日本リーグがただで見られます。
- ④ハンドボールビデオ、スコアブック、ルールブック、教科書等を特別価格でお届けします。

## ☆ 会費は？

- ①個人会員 1口 5千円 1口以上  
4口(2万円)以上納付された方を特別個人会員として機関誌に公示し、希望により口数に応じた特典を差し上げます。
  - ②法人会員 1口5万円 1口以上  
6口(30万円)以上納付された方を特別法人会員として機関誌に公表し、希望により口数に応じた特典を差し上げます。
- 年会費は、財団法人日本ハンドボール協会の賛助会特別会計で処理され、賛助会の経費に充てた余剰は、強化及び普及事業に充当されます。

## ☆ 入会の手続きは？

特別の郵便振替用紙(兼申込書)を本誌に綴じ込んであります。

OB会、会社や地方協会など団体で個人会員をまとめて納付される場合は、手数料として会費の10%を控除していただいで結構です。

## 特別賛助会員御芳名

(受付順、太字は前号以降。敬称略。)

※特別法人会員 (株)デザート アシックス(株)  
新日本製鉄(株) (株)三陽商会 中村荷役運輸(株)  
(株)三景 ジャスコ(株) 大同特殊鋼(株) ブラザー工業(株) 日本ビクター(株) 大田印刷(株) 大崎電気工業(株) 日新製鋼(株) (株)日立製作所栃木工場 立石電機(株) 日鉄建材工業(株) 湧永製薬(株)

※特別個人会員 滝沢 武(滝沢ハム・栃木市) 斎藤英四郎(日本協会・東京都) 荒川清美 武田喜三 大野金一(同) 竹内史衛(淡青社公認会計士事務所・東京都) 伊藤克己(群馬県) 黒田富郎(日本協会・日野市) 平岡秀雄(日本協会・東京都) 岡村千春(所沢市) 渡辺慶寿(日本協会・宇都宮市) 阿部二郎(同・茨城県) 滝口二郎(同・東京都) 北川勇喜(同・横浜市) 大西武三(同・茨城県) 中沢重夫(同・東京都) 金原至(同・永見市) 林達夫(同・名古屋市) 正島明雄(広島市) 川上整司(日本協会・狭山市) 村田弘(同・堺市) 岡前義春(同・府中市) 富永劭(同・水戸市) 安藤純光(同・日野市) 山本佐知子(ノタリーノ・東京都) 鳴田新太郎(永見市) 木下浩次(名古屋市) 田中滋章(日本協会・名古屋市) 小袋是郎(福岡市) 入江信太郎(日本協会・茨城県) 柳井文治(日本協会・下松市) 山田計(日本協会・豊中市) 黒住宗晴(岡山) 福田誠(日本協会・東京都) 境井秀三(日本協会・桶川市) 高橋満年(愛媛) 伊藤和夫(日本協会・名古屋市) 梅村忠雄(名古屋市) 三鴨博(立川市) 日野 博(北九州市) 河本武夫(日本協会・松山市) 高田日呂美(日本協会・東京都) 近藤正次(岡山市) 山田 稔(日本協会・藤井寺市) 幡谷祐一(水戸市)



笑顔があります。涙があります。  
躍動があります。記録への挑戦があります。  
チームプレイの和があります。  
からだを動かしていると  
人生の大切なものがたくさん見えてきます。  
新日鉄は、スポーツを通し  
心身を鍛える皆様に声援をおくります。

 **新日本製鐵**

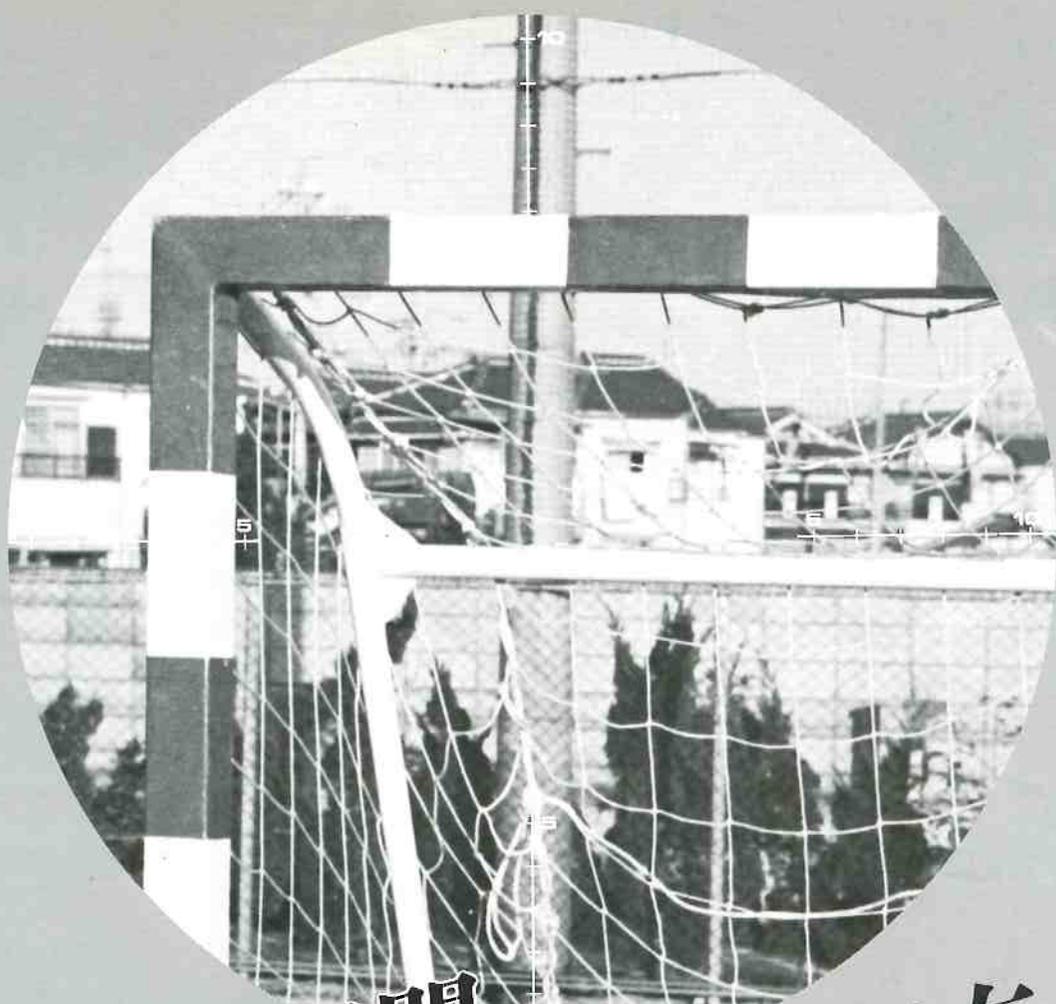
スポーツが好き。汗が好き。



昭和四十年六月七日 昭和五九年 八月二十五日 印刷  
第三種郵便物認可 昭和五九年 九月一日 発行

東京都渋谷区神南一丁目一  
電話 代表 (四二) 三六一  
振替 東京 六一五八三四八番  
編集兼 大野金一

定価三百五十円  
(年間購読料  
三千三百円)



# 狙った瞬間、キーパー不在。

## ストップ&ジャンプ自在<スカイハンドスペシャル>

<スカイハンドスペシャル>は、ストップ&ジャンプ性能で群を抜くハンドボールシューズ。

フロアを鋭く確実にグリップする底意匠、軽くてショック吸収性に優れたカップソールなど、先進のメカでつくりあげています。

さあ、<スカイハンドスペシャル>でゴールを狙ってください。キーパーほんろうのプレーができます。



スカイハンド スペシャル (T HH 705)  
■甲被はステア裏革(ホワイト)、銀付ペロア(レッド、ロイヤルブルー)、裏地はナイロン。■アウターソールはラバーのカップソール。■ロイヤルブルー×ホワイト、ホワイト×レッド  
レッド×ホワイト。■サイズ 22.5-28.0cm  
標準小売価格 ¥12,500